病院年報

【平成 22 年度】

平成 22 年 7 月～平成 23 年 6 月

医療法人全心会

伊勢慶友病院

〒516-0041 三重県伊勢市常磐二丁目７－２８番地
ＴＥＬ　0596-22-1155（代）
ＦＡＸ　0596-22-3003
ＵＲＬ　http://www.isekeiyu.jp

院長のあいさつ

伊勢慶友病院年報　第６号

平成２２年は、伊勢慶友病院開設７年目で、ラッキー・セブンの年でした。

二文字標語は、「幸運」で、よい運を努力してつかむ事です。具体的な目標は、①エコロジーの理解（環境保護）　②リハビリ機能の充実　③病院機能評価 Ver6 の更新準備　④在宅医療・看護・介護の充実　⑤各自目標公表です。全般的には、整形外科の地域連携パスの充実と急性期病院（主に山田赤十字病院）の後方病院として機能を果たし、病院入院患者数は 230 名（90%の稼働率）となりました。中日新聞において、三重の病院紹介で、“急性期病院を後方支援”と紹介され、南勢地域における当院の役割が明確になった年でもあります。本年、バンクーバー冬期オリンピックやチリ落盤事故での特殊カプセル「フェニックス（不死鳥）」による救出作業が話題となりました。当院では、玉田医師や服部医師による三重大学医学部での漢方医学の講演があり、２月には東内看護部長が看護関係功労知事賞を受賞し、６月には国分師長が三重県看護協会会長賞を受賞されました。また、各職員がそれぞれの資格をとられましたが、特に、高橋さんと中川さんが、准看護師から通信制教育で看護師の資格をとられた事は、職員に夢を与えた素晴らしい出来事と思いました。

尚、本年の毎月の朝礼の標語は、下記の如くでした。

平成２２年	１月	ラッキー　セブン
幸運	２月	論語
	３月	できそこないの男たち
	４月	夢
	５月	Ｐｅａｃｅｆｕｌ　平穏
	６月	Ｄｏ　Ｉｔ　Ｙｏｕｒｓｅｌｆ　自分でやってみよう
	７月	克己敵勝
	８月	スーパーウーマン
	９月	七転八倒・感謝
	１０月	七転八起・努力
	１１月	機能分化と連携
	１２月	モラル・ハラスメント

今後も、より一層、地域医療のため、職員一同頑張ります。

よろしく　お願い申しあげます。

平成２３年６月

病院長　堂本　洋一

・・・・・・・・・・・・・・・目　次・・・・・・・・・・・・・・・

第１章　現　況

１．はじめに　　病院長　堂本洋一・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
２．沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5
３．理念・基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
４．施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
５．周辺地図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9
６．院内組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10
７．院内委員会組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11
８．院内職員構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

第２章　各種統計

１．外来数・科別外来患者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
２．入退院統計資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16
３．退院数・死亡退院比率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18
４．紹介病院別　入院患者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19
５．病床稼働率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
６．在宅復帰率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　21
７．看護ケア密度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　22
８．リハビリ統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23
９．アンケート統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24
10．検査室統計資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　26
11．薬剤部統計資料・手術件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　27
12．褥瘡統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　28
13．訪問看護統計資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　29
14．放射線科統計資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　30

第３章　委員会活動

１．活動状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　32
倫理、療養病棟運営、亜急性期病棟運営、医療ガス安全管理
防災、IT、環境風紀、情報開示・個人情報保護、レクリエーション
保険請求管理、医療材料、輸血療法、褥瘡対策、教育研修、救急
リハビリ運営、広報、医療安全管理、職員衛生改善、検査室適正化
給食、医療関連感染管理、薬事審議会、健康教室、手術室運営
病床コントロール、TQM活動、病歴管理、リスクマネージメント
内部監査、接遇、病院機能評価対策、NST

第４章　部署年間動向

１．医局（学会発表など）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　75

医療法人　全心会　伊勢慶友病院　　沿革

明治12年	三願堂亀谷医院開業
明治47年	私立亀谷病院開業(現在地)
昭和27年	私立亀谷病院から医療法人亀谷病院となる
昭和43年	特定医療法人亀谷総合病院となる
昭和47年7月	医療法人亀谷記念伊勢慶應病院と名称変更
昭和49年４月	学校法人慶応義塾大学伊勢慶應病院発足
	病床数371床(一般290床、結核42床、伝染病２床)
昭和５３年7月	病院内容変更　　病床数292床(一般290床、伝染病２床)
昭和５７年11月	病院内容変更　　病床数289床(一般287床、伝染病２床)
平成15年9月30日	学校法人　慶應義塾大学伊勢慶應病院閉院
平成15年10月1日	医療法人　全心会　伊勢慶友病院　開院
	２階　一般病床　　８３床
	施設基準：一般病棟入院基本料　Ⅱ-3：B
	看護補助加算　10：1
	内科・小児科・外科・整形外科・形成外科・脳外科
	皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・放射線科　全１１科
平成16年1月1日	３階　療養病床　　４８床オープン　　(一般８３床　療養４８床)
	施設基準：療養病棟入院基本料　特別入院基本料１
平成16年4月1日	眼科閉鎖
平成16年6月1日	３階　療養病床　　３０床オープン　（一般８３床　療養７８床）
	施設基準：療養病棟入院基本料１
	療養病棟療養環境加算２
平成16年8月1日	４階　療養病床　　４０床オープン　（一般８３床　療養１１８床）
	施設基準：療養病棟入院基本料１
	療養病棟療養環境加算２
平成16年10月1日	２階一般病床を２階東　一般病床４０床・２階西　療養病床４７床に変更
	５階　療養病床　２４床オープン　（一般４０床　療養１８９床）
	１階外来診察室改装
平成17年1月1日	５階病棟６階部分　療養病床　２４床オープン　（一般４０床　療養２１３床）
	施設基準：療養病棟入院基本料2に変更
平成17年4月1日	リハビリテーション科開設
平成17年4月4日	伊勢慶友病院保育所開設
平成17年7月1日	施設基準：療養病棟入院基本料１に変更
	３階北病棟　38床　特殊疾患入院施設管理加算
平成17年9月1日	施設基準：２階西病棟　47床　特殊疾患入院施設管理加算
平成18年4月1日	施設基準：一般病棟入院基本料　13：1
	看護補助加算　２
平成18年7月1日	施設基準：療養病棟入院基本料2（80%未満）に変更
平成18年10月1日	施設基準：療養病棟入院基本料2（80%以上）に変更
平成18年11月20日	病院機能評価Ｖｅｒ．５．０　取得
平成19年1月1日	神経内科開設
	伊勢慶友ケアプランセンター開設　　訪問リハビリテーション開始
平成20年5月1日	訪問看護開始
平成21年7月1日	施設基準：一般病棟入院基本料　10：1
	亜急性期入院医療管理料１　（８床）
平成21年9月14日	通所リハビリテーション開始
平成21年12月1日	伊勢慶友ヘルパーステーション開設
平成22年4月1日	施設基準：慢性期病棟等退院調整加算、急性期病棟等退院調整加算

	救急搬送患者地域連携受入加算、後発医薬品使用体制加算 運動器リハビリテーション１、ＣＴ撮影16列マルチスライス
平成22年5月1日	施設基準：一般病棟看護必要度評価加算
平成22年7月1日	施設基準：亜急性期入院医療管理料「注２」に規定する リハビリテーション提供体制加算
平成22年9月1日	施設基準：地域連携診療計画退院時指導料(脳卒中)
平成22年11月1日	施設基準：ニコチン依存症管理料

病 院 理 念

１．ひかり輝く心身であれ

２．患者さまの立場になって考えよ

３．責任を持って行動せよ

基本方針

１．　人権尊重；患者様の人権を尊重した、医療・看護・介護を提供します。

２．　高質安全；常に時代に即応した、安全で質の高い医療・看護・介護を提供します。

３．　相互理解；患者様、ご家族様と、医療・看護・介護を提供する側とが相互に理解と納得に基づいた医療・看護・介護を提供します。

４．　地域連携；地域の診療所、病院、介護関連施設と有機的連携を図ります。

５．　継続改善；職員全員が、常に業務の継続的改善意識を持ち職務を遂行します。

患者さまの権利

１．　良質で安全な医療を公平に受ける権利

２．　個人の尊厳が保たれる権利

３．　選択の自由と自己決定の権利

４．　セカンドオピニオン（他の医師の意見）を求める権利

５．　個人情報の秘密が守られる権利

６．　医療の情報・説明を受ける権利

施設概要

名　　称　　医療法人全心会　伊勢慶友病院
理事長　　切東　喜久夫
院　長　　堂本　洋一

所　在　地　　三重県伊勢市常磐２丁目７番２８号
開設年月日　　平成15年10月1日
建築　面積　　病院　９，７１１．４５㎡　　その他　１，８９３．７６㎡

診療　科目　　内科・外科・脳神経外科・整形外科・神経内科・婦人科・小児科
形成外科・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科　　全１２科

病　床　数　　２５３床（一般病棟４０床・療養病棟２１３床）

院内　紹介

〔７階〕　リハビリテーション室

〔６階〕　療養病棟２３床、浴室、食堂談話室

〔５階〕　療養病棟２４床、浴室、食堂談話室

〔４階〕　療養病棟４０床、特別浴室、食堂談話室、洗濯室、物干し場

〔３階〕　療養型病棟７８床（北病棟３８床・南病棟４０床）
特別浴室、食堂談話室、介護浴室、シャワー室、院長室、薬局、
医局、会議室、看護部長室

〔２階〕　一般病棟（東病棟）４０床、療養型病棟（西病棟）４８床
特別浴室、食堂談話室、中央手術室、中央材料室、施設（清掃）課

〔１階〕　医事課、総務課、待合ホール、救急外来、各外来診察室、
栄養科、臨床検査室（心電図・生化学・血液・超音波など）
放射線科（ＣＴ・MRI・Ｘ線ＴＶ・骨密度など）
リハビリテーション（通所・言語療法）、地域連絡（相談）室

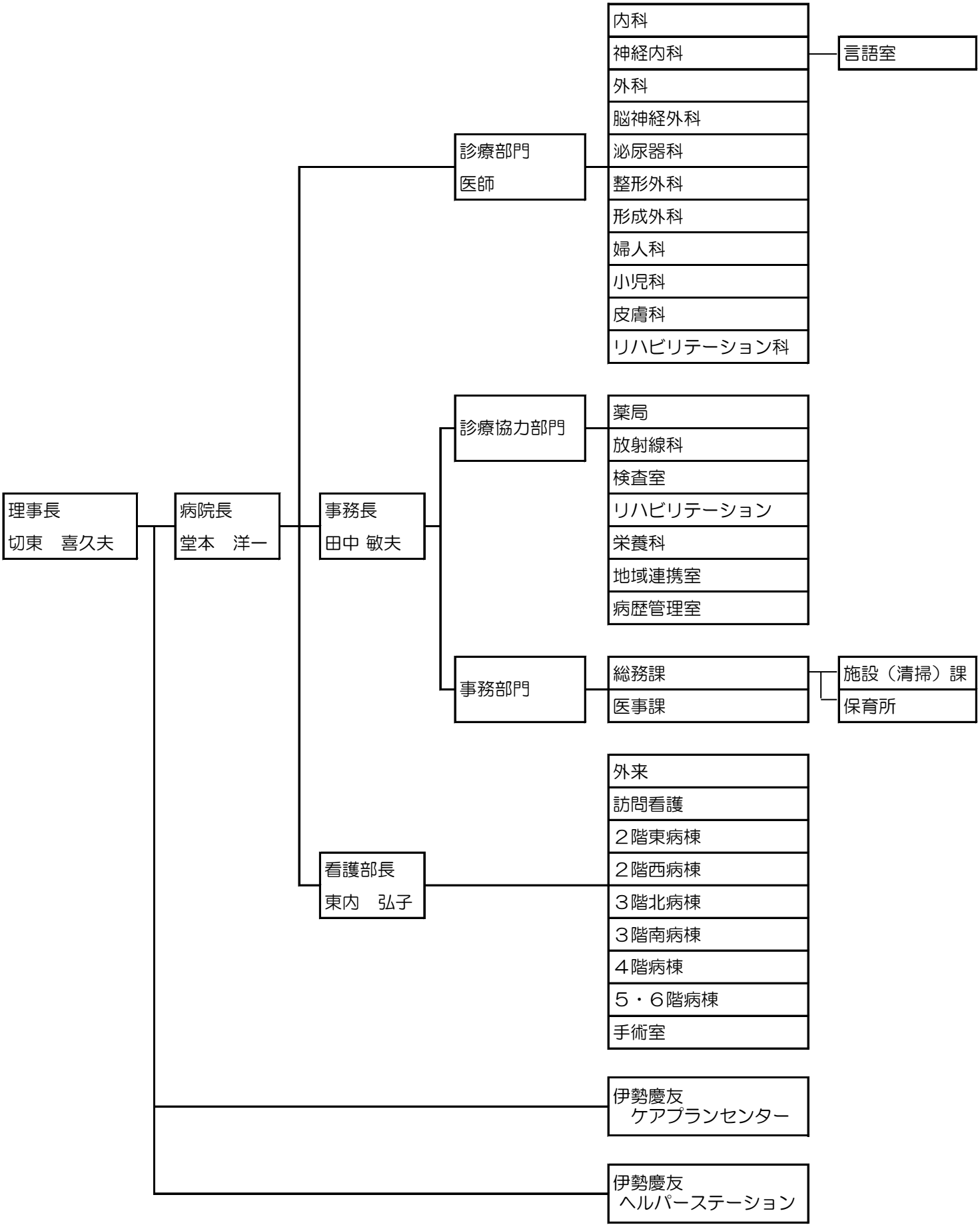
〔地階〕　休憩室、機械室、その他

外来　受付　　月曜日～土曜日　午前８時３０分から　午前１１時３０分
診療　時間　　午前９時００分から　午前１２時００分
休　診　日　　日曜日、祝祭日、年末年始（１２/３０午後～１/３）

周辺地図

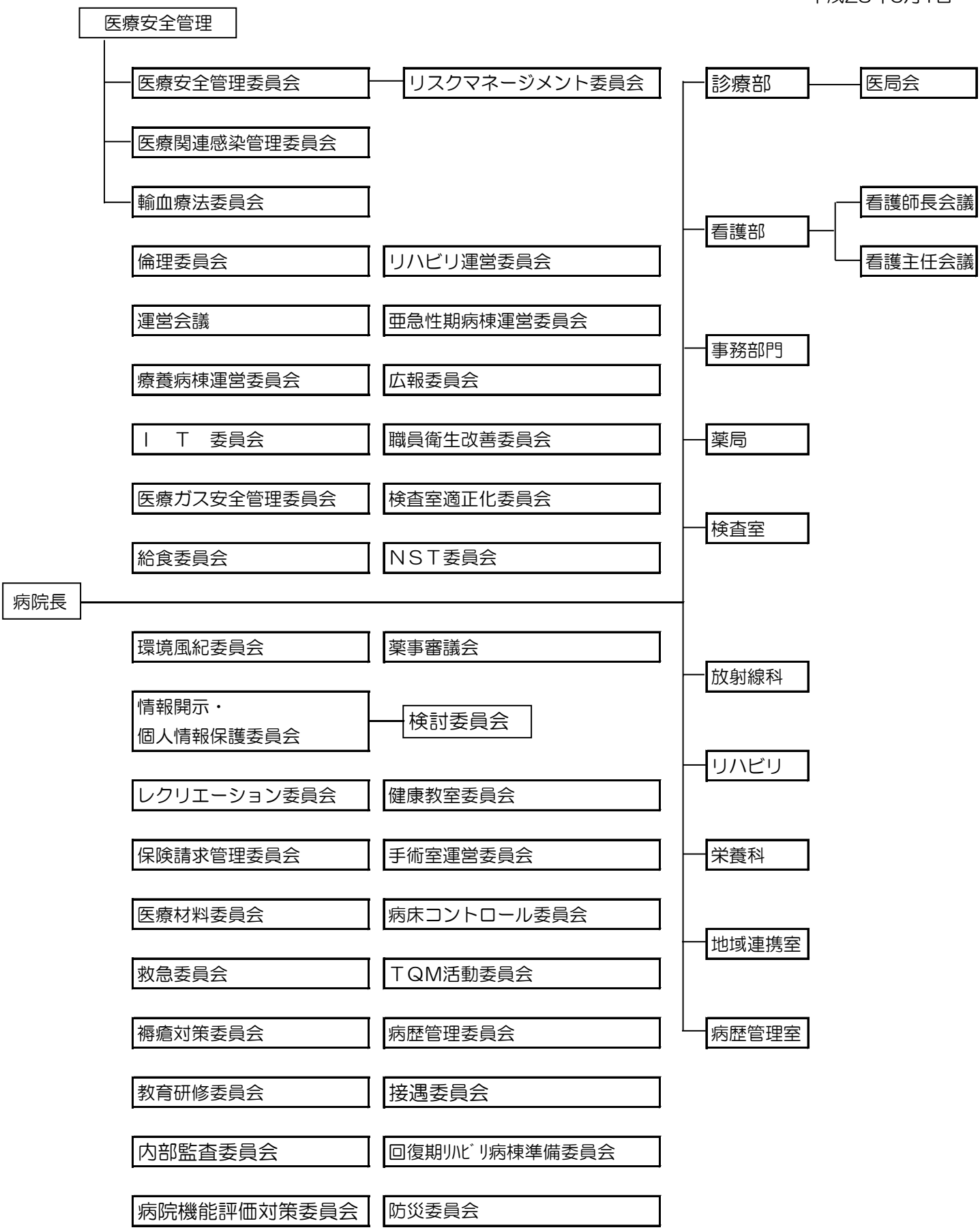
近鉄／ＪＲ伊勢市駅より徒歩１５分
近鉄宮町駅より徒歩１０分
伊勢自動車道伊勢西ＩＣより車で１０分

医療法人全心会　伊勢慶友病院　　組織図



院内委員会組織図

平成23年6月1日

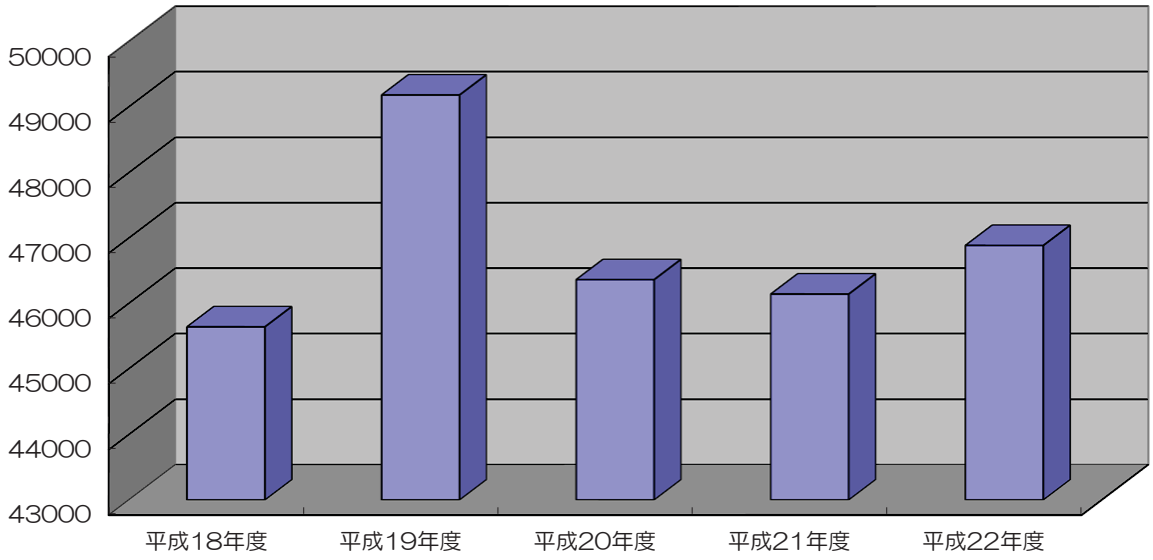


職員構成

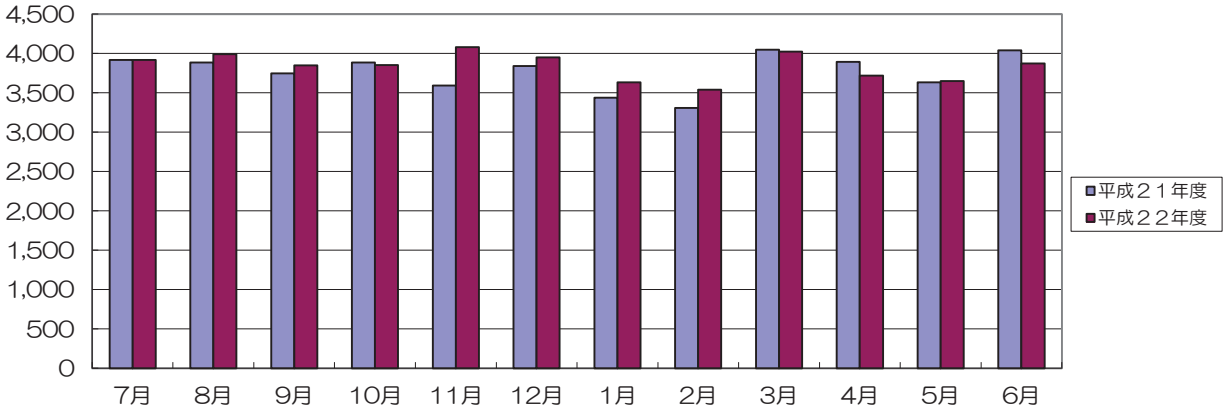
H22.8.1

	常勤	非常勤	総数
医師	6	4.7	10.7
看護師	35	9.3	44.3
准看護師	35	5.2	40.2
看護補助者	63	7.2	70.2
薬剤師	2	0	2
診療放射線技師	3	0	3
臨床検査技師	4	0.5	4.5
理学療法士	12	0.1	12.1
作業療法士	4	0	4
言語聴覚士	3	0.5	3.5
マッサージ師	0	0.5	0.5
管理栄養士	2	0	2
栄養士	9	0.5	9.5
調理師	2	0	2
ケースワーカー	4	0	4
ケアマネージャー	5	0	5
医療事務	10	0	10
一般事務	4	0	4
その他	3	13	16
合　計	206	41.5	247.5

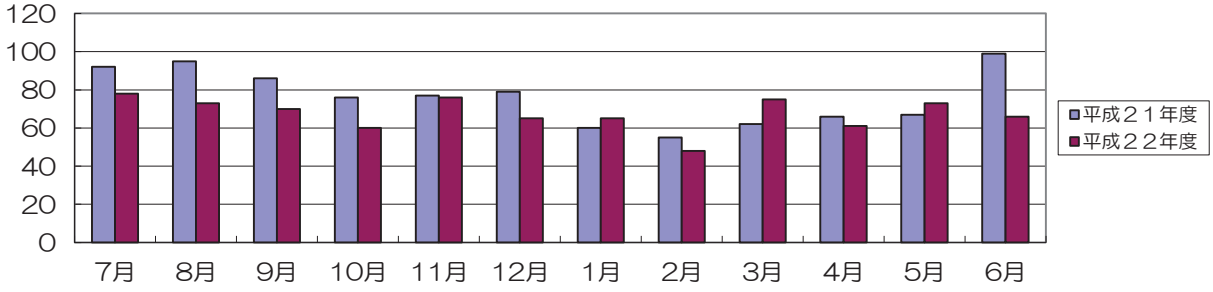
【外来　延患者数　年度別】



【月別　外来患者数　平成22年度】



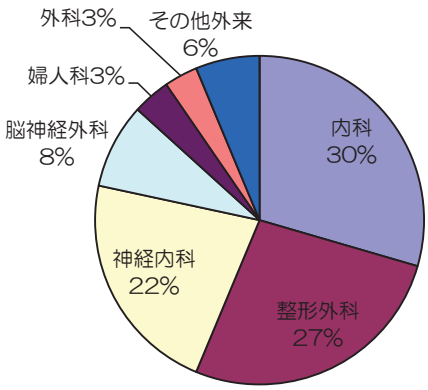
【月別　新規患者数　平成22年度】



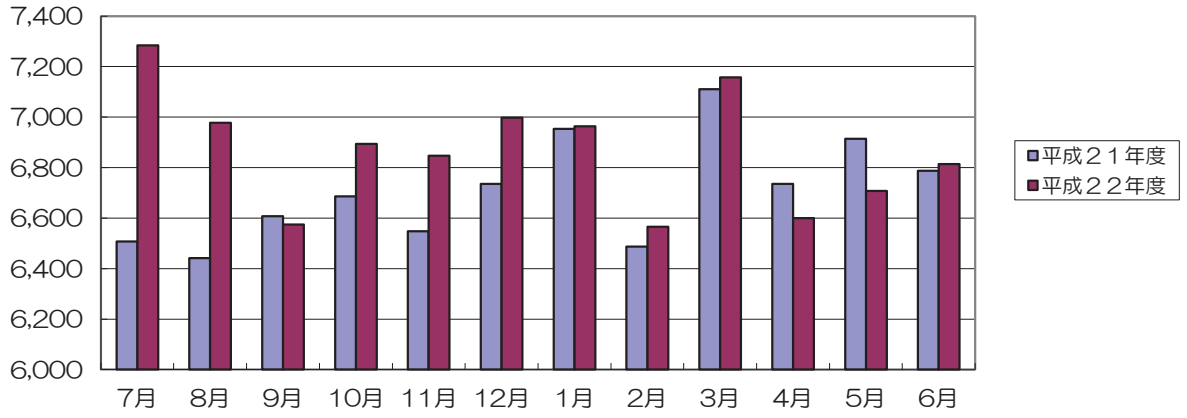
【科別　外来数　平成22年度】

科　名		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	平均
内科	外来患者数	1,192	1,227	1,204	1,162	1,206	1,251	1,078	972	1,180	1,086	1,046	1,093	13,697	1,119
	新規患者数	16	14	14	7	15	13	8	6	9	17	9	8	136	10
外科	外来患者数	102	121	102	94	146	113	128	145	156	139	122	123	1,491	130
	新規患者数	2	2	2	4	3	5	6	1	8	5	7	3	48	5
脳神経外科	外来患者数	271	266	289	339	318	295	315	327	318	357	329	328	3,752	325
	新規患者数	16	8	15	14	12	16	16	11	14	15	16	12	165	14
皮膚科	外来患者数	94	89	91	75	98	93	130	107	104	75	104	106	1,166	99
	新規患者数	3	11	1	1	1	3	1	1	0	0	3	2	27	1
泌尿器科	外来患者数	67	74	66	63	85	67	84	67	89	71	62	61	856	72
	新規患者数	1	1	1	1	3	1	4	0	4	0	1	0	17	2
整形外科	外来患者数	1,063	992	992	982	1,136	1,057	954	968	1,103	1,019	1,025	1,121	12,412	1,041
	新規患者数	19	13	12	8	15	9	10	11	12	13	17	11	150	12
形成外科	外来患者数	10	11	10	9	9	11	14	6	7	7	14	5	113	9
	新規患者数	0	1	2	0	0	0	3	1	0	0	0	0	7	0
婦人科	外来患者数	132	174	154	152	162	152	129	128	156	118	114	139	1,710	139
	新規患者数	2	1	2	2	4	2	1	2	2	1	0	6	25	2
小児科	外来患者数	56	85	45	56	56	71	48	57	84	62	49	66	735	61
	新規患者数	4	5	2	1	1	6	0	1	6	3	1	1	31	2
神経内科	外来患者数	929	952	895	922	865	840	754	764	825	784	785	829	10,144	819
	新規患者数	15	17	19	22	22	10	16	14	20	7	19	23	204	17
合　計	外来患者数	3,916	3,991	3,848	3,854	4,081	3,950	3,634	3,541	4,022	3,718	3,650	3,871	46,076	3,813
	新規患者数	78	73	70	60	76	65	65	48	75	61	73	66	810	65

【科別　外来患者割合　平成22年度】

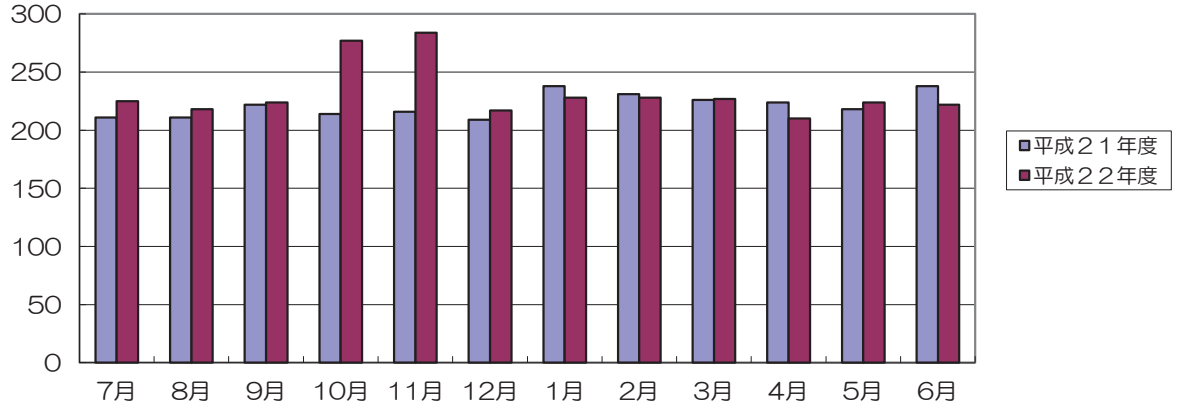


【延患者グラフ】



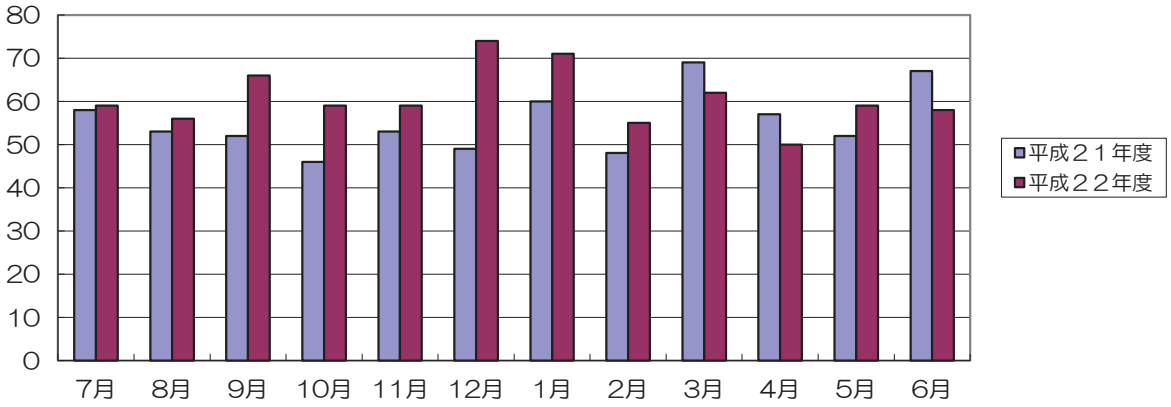
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	平均
平成２１年度	6,508	6,441	6,608	6,686	6,548	6,735	6,954	6,487	7,111	6,735	6,914	6,787	80,514	6,710
平成２２年度	7,284	6,978	6,574	6,894	6,847	6,998	6,964	6,566	7,157	6,600	6,708	6,814	82,384	6,865

【在院病床数】



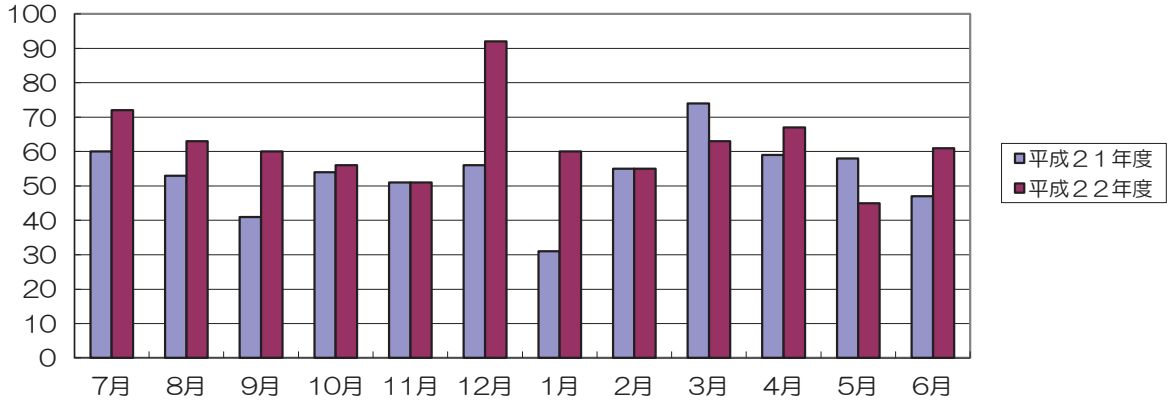
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	平均
平成２１年度	211	211	222	214	216	209	238	231	226	224	218	238	2,658	222
平成２２年度	225	218	224	277	284	217	228	228	227	210	224	222	2,784	232

【入院患者数】



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	平均
平成２１年度	58	53	52	46	53	49	60	48	69	57	52	67	664	55
平成２２年度	59	56	66	59	59	74	71	55	62	50	59	58	728	61

【退院患者数】



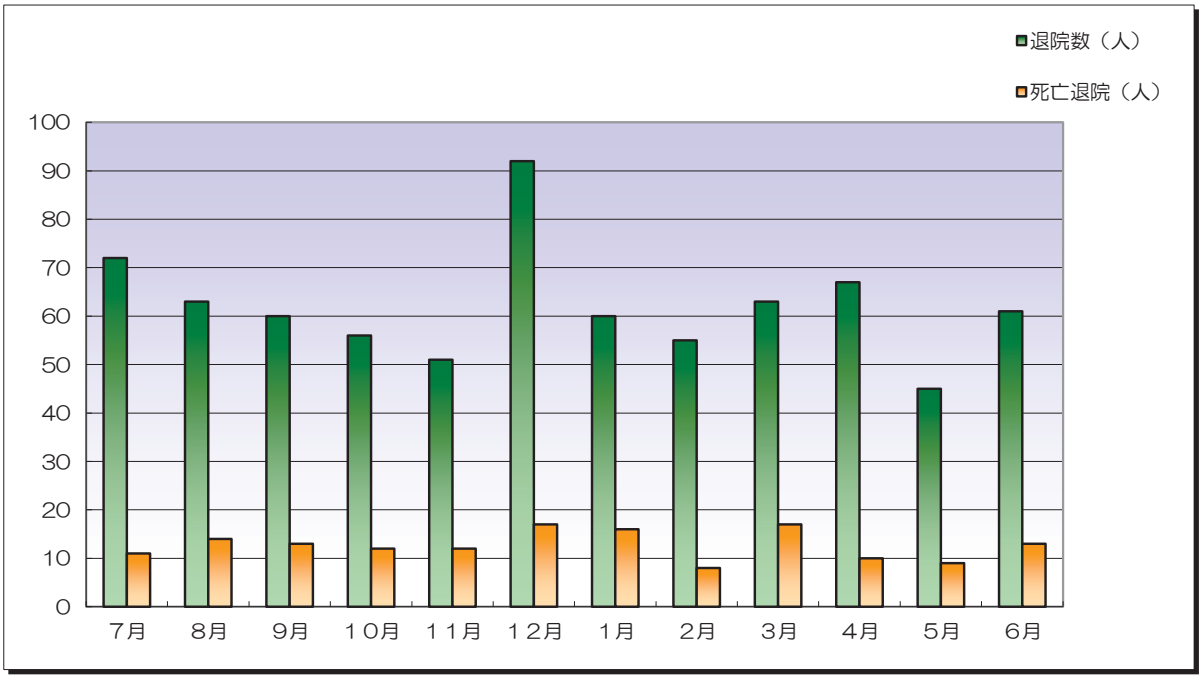
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	平均
平成２１年度	60	53	41	54	51	56	31	55	74	59	58	47	639	639
平成２２年度	72	63	60	56	51	92	60	55	63	67	45	61	745	745

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	月平均
延患者	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	82,384	6,865
在院患者数	211	211	222	214	216	209	238	231	226	224	218	238	2,658	222
入院患者	59	56	66	59	59	74	71	55	62	50	59	58	728	61
退院患者	72	63	60	56	51	92	60	55	63	67	45	61	745	62

平成22年度　病歴管理室集計

退院数・死亡退院の占める比率（22年度）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
退院数（人）	72	63	60	56	51	92	60	55	63	67	45	61	745
死亡退院（人）	11	14	13	12	12	17	16	8	17	10	9	13	152
死亡退院比率	15%	22%	22%	21%	24%	18%	27%	15%	27%	15%	20%	21%	20%

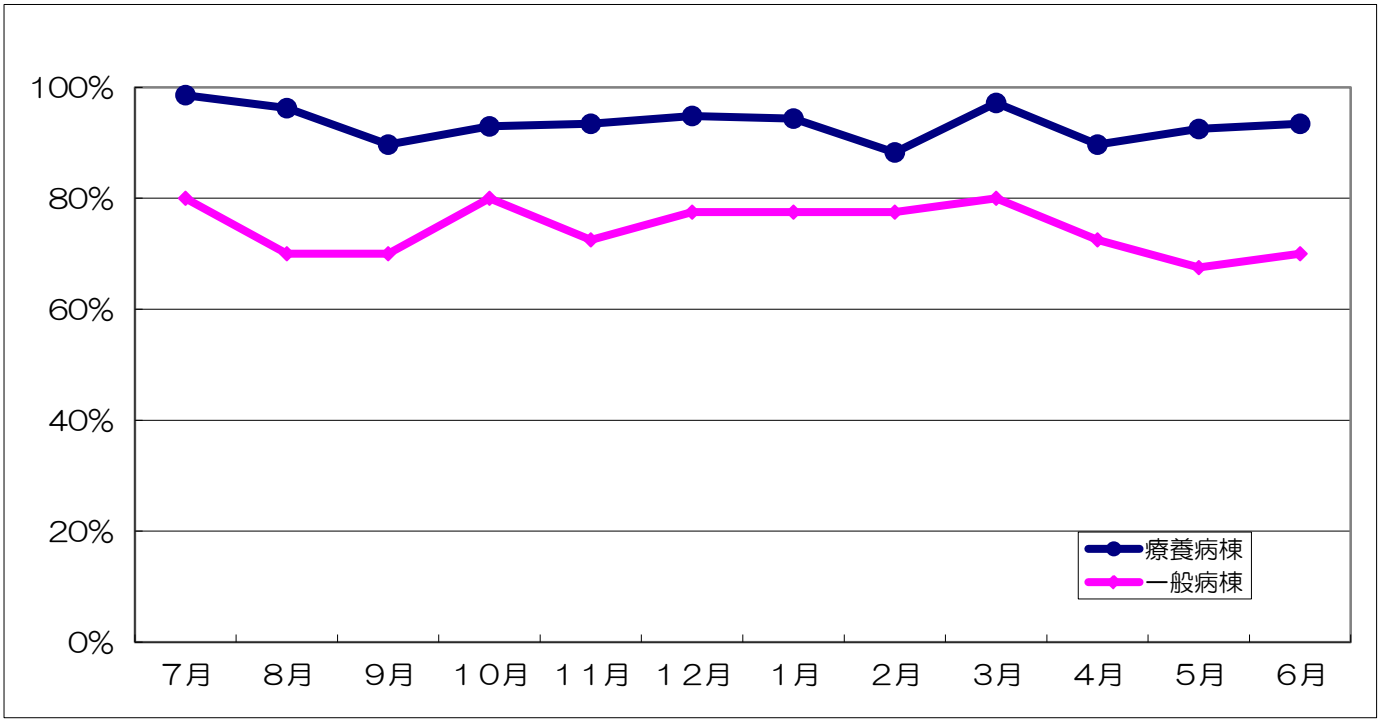


平成22年度　紹介病院別　伊勢慶友病院入院患者数

病院名		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	小計	合計
山田赤十字病院	内科	1	2	5	4	6	4	6	2	3	7	6	3	49	324
	腎臓内科			1		1						1	2	5	
	脳外科	1	6	6	2	6	4	9	6	5	3	5	3	56	
	整形外科	5	12	6	12	15	12	19	20	11	7	15	12	146	
	外科		2	1	1		2			1		2	1	10	
	消化器科	1	1	4	3	1	2			1	1		1	15	
	循環器科		1				1	1			3		1	7	
	泌尿器科			1							7			8	
	呼吸器科		1			1		1	1	2		1		7	
	皮膚科	2									1			3	
	癌化学療法科						1			1	3			5	
	耳鼻科		1											1	
	神経内科				1								1	2	
	緩和ケア科													0	
	救急外来当直													0	
	不明	1	1	1	4	1	2							10	
市立伊勢総合病院		2			1		1			1	3	1	1		10
田中病院		1		1			1				1		2		6
玉城病院													1		1
済生会　明和病院		1								1					
松阪中央総合病院															0
三重大学付属病院							1			1					2
志摩市民病院															0
七栗サナトリウム					1	1						1			3
三重ハートセンター			1			1		1		2	2				7
榊原温泉病院					1										1
虹の丘病院		1													1
若葉病院		1											1		2
その他病院										2		1			
開業医		8	5	4	9	5	10	8	11	11	2	5			78
施設から		3	5	3	2		5	5	2	1	3	0	5		34
当院外来入院		31	16	31	15	20	28	19	14	17	19	17	20		247
当院療養病棟転床		2	2	2	4	2		1		3	1	1			18
月合計		61	56	66	60	60	74	70	56	63	63	56	54		739

平成22年度　病床稼働率

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	月平均
療養病棟	99%	96%	90%	93%	93%	95%	94%	88%	97%	90%	92%	93%	93%
一般病棟	80%	70%	70%	80%	73%	78%	78%	78%	80%	73%	68%	70%	75%



病床稼働率算定方法

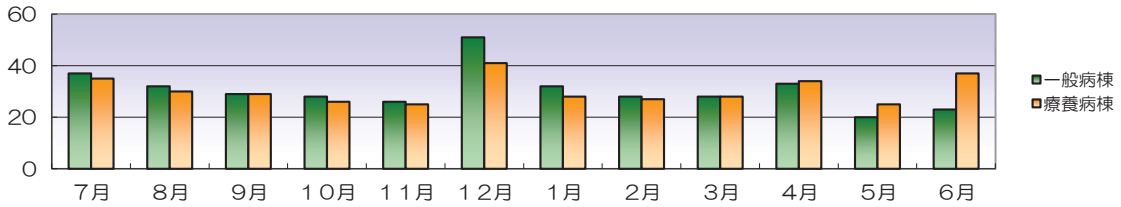
月間患者数統計表の月の累計から日数で割って算定する

※資料としては、医事課が毎月事務長へ提出書類から

	一般				療養			
７月	971	40	31.32258	31	6313	213	203.6452	204
８月	833	40	26.87097	27	6145	213	198.2258	198
９月	840	40	28	28	5734	213	191.1333	191
１０月	948	40	30.58065	31	5946	213	191.8065	192
１１月	864	40	28.8	29	5983	213	199.4333	199
１２月	926	40	29.87097	30	6072	213	195.871	196
１月	920	40	29.67742	30	6044	213	194.9677	195
２月	928	40	33.14286	33	5638	213	201.3571	201
３月	956	40	30.83871	31	6201	213	200.0323	200
４月	875	40	29.16667	29	5725	213	190.8333	191
５月	803	40	25.90323	26	5905	213	190.4839	190
６月	839	40	27.96667	28	5975	213	199.1667	199

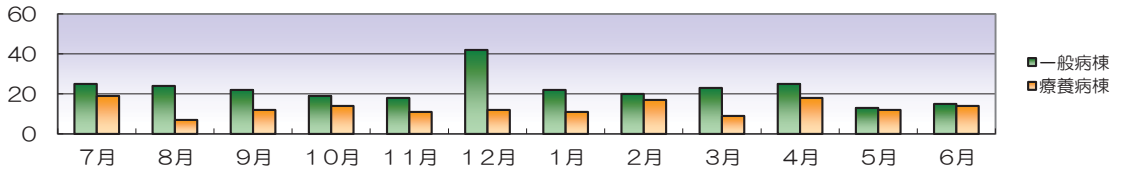
病棟別在宅復帰率（平成22年度）

【退院患者数（人）】



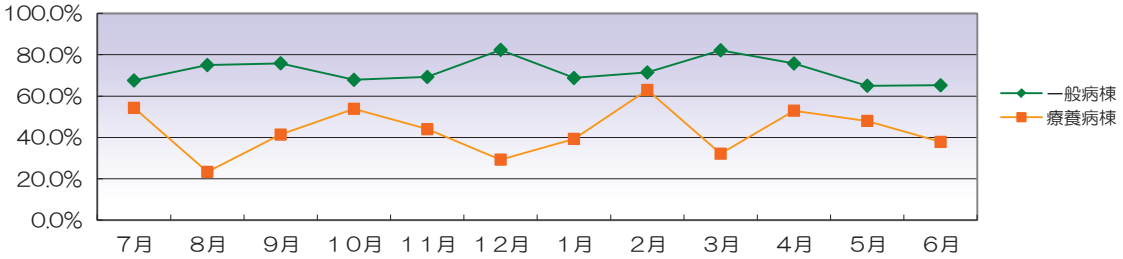
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
一般病棟	37	32	29	28	26	51	32	28	28	33	20	23	367
療養病棟	35	30	29	26	25	41	28	27	28	34	25	37	365
合計	72	62	58	54	51	92	60	55	56	67	45	60	732

【自宅軽快退院患者数（人）】



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
一般病棟	25	24	22	19	18	42	22	20	23	25	13	15	268
療養病棟	19	7	12	14	11	12	11	17	9	18	12	14	156
合計	44	31	34	33	29	54	33	37	32	43	25	29	424

【在宅復帰率（%）】



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均
一般病棟	67.6%	75.0%	75.9%	67.9%	69.2%	82.4%	68.8%	71.4%	82.1%	75.8%	65.0%	65.2%	72.2%
療養病棟	54.3%	23.3%	41.4%	53.8%	44.0%	29.3%	39.3%	63.0%	32.1%	52.9%	48.0%	37.8%	43.3%

平成22年度　新規リハビリ患者

	入院		外来		計	
新規	464		150		614	
男	197	42%	67	45%	264	43%
女	267	58%	83	55%	350	57%
平均年齢	79.3		70.4			

診療科目	入院		外来		計	
整形	238	51%	100	67%	339	55%
内科	87	19%	1	1%	88	14%
脳外科	94	20%	18	12%	112	18%
神経内科	42	9%	26	17%	68	11%
その他	4	1%	5	3%	9	1%

疾患別リハビリ	入院		外来		計	
運動器リハ	238	51%	103	69%	342	56%
脳血管疾患リハ	223	48%	47	31%	270	44%
糖尿病	3	1%	0	0%	3	0%

運動器リハ内訳	入院		外来		計	
下肢骨折	102	43%	12	12%	114	34%
体幹骨折	88	37%	4	4%	92	27%
関節障害	21	9%	63	61%	84	25%
その他	27	11%	24	23%	51	15%
	238		103		341	

脳血管疾患リハ内訳	入院		外来		計	
片麻痺・両麻痺	107	48%	19	50%	126	48%
廃用症候群	68	30%	1	3%	69	27%
神経難病	28	13%	18	47%	46	18%
その他	20	9%	9	24%	29	11%
	223		38		261	

	入院		外来		計	
血糖コントロール障害	3	1%	0	0%	0	0%

理学療法　延べ患者数

入院リハビリ	19,835
外来リハビリ	2,929
物理療法	3,177
計	25,941

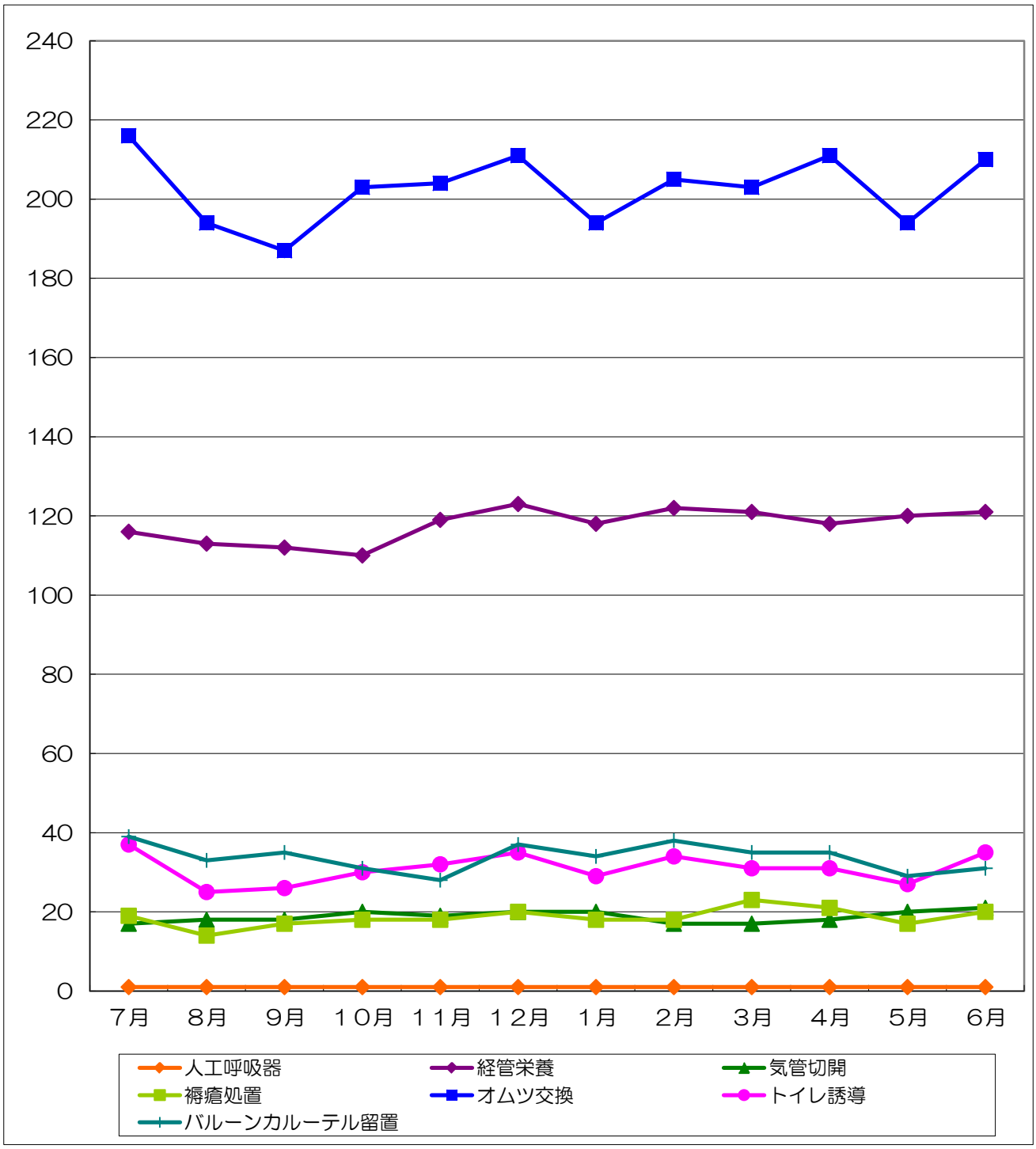
理学療法　疾患別リハビリ　延べ患者数

		延べ患者数	実施単位数
脳血管疾患等	入院	7,350	9,055
	外来	1,084	1,201
	小計	8,434	10,256
廃用症候群	入院	3,762	4,919
	外来	20	22
	小計	3,782	4,941
運動器疾患	入院	8,725	17,284
	外来	1,825	2,311
	小計	10,550	19,595
合計	入院	19,837	31,258
	外来	2,929	3,534

	延べ利用件数
訪問リハビリ	1,615
通所リハビリ	4,690

看護ケア密度グラフ(平成22年度)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
人工呼吸器	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
経管栄養	116	113	112	110	119	123	118	122	121	118	120	121
気管切開	17	18	18	20	19	20	20	17	17	18	20	21
褥瘡処置	19	14	17	18	18	20	18	18	23	21	17	20
オムツ交換	216	194	187	203	204	211	194	205	203	211	194	210
トイレ誘導	37	25	26	30	32	35	29	34	31	31	27	35
バルーンカルーテル留置	39	33	35	31	28	37	34	38	35	35	29	31



患者様アンケート結果　平成22年度

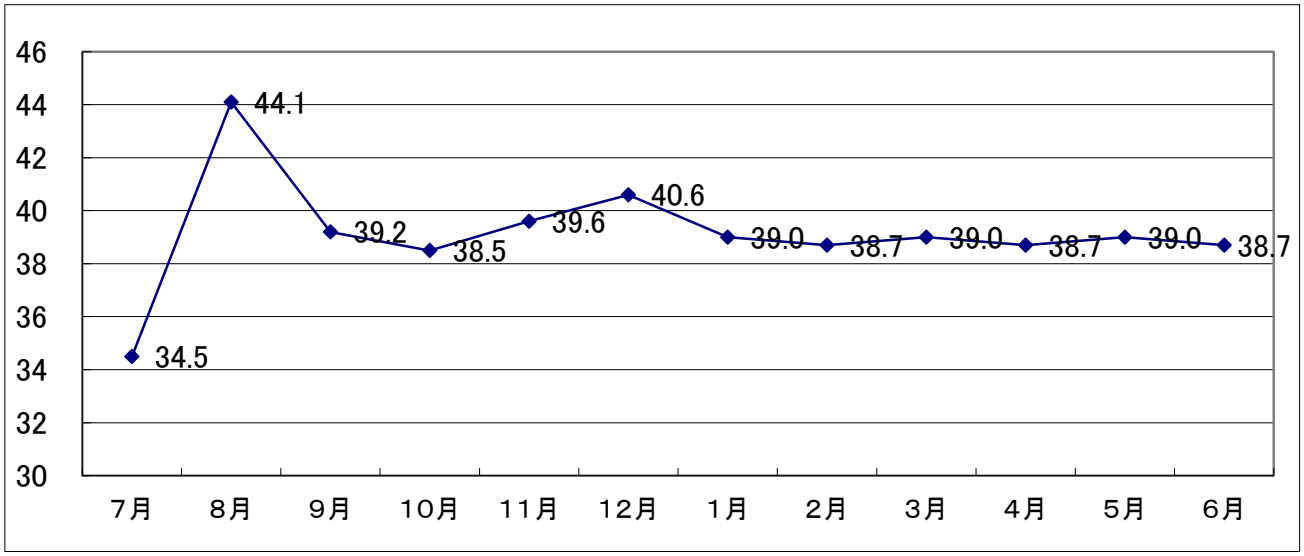
■退院時アンケート

① 病院のシステム、入院時の準備などについて十分な説明を受けられましたか？
② 入院セット（歯ブラシ、タオル等）をお配りしましたが、ご利用いただけましたか？
③ 医師から病状について十分な説明がありましたか、質問には適切に答えてもらえましたか？
④ 検査技師、放射線技師の応対はいかがでしたか？
⑤ 薬剤師から服薬について十分な説明がありましたか、質問には適切に答えてもらえましたか？
⑥ 看護師、ケアワーカーの応対はいかがでしたか？
⑦ リハビリの応対はいかがでしたか？
⑧ 受付の応対はいかがでしたか？
⑨ 食事の内容、量、味等はいかがでしたか？
⑩ 衛生面は行き届いておりましたか？

退院	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	平均
①	4.1	4.5	3.8	3.5	4.0	4.3	3.9	4.0	3.9	4.0	3.9	4.0	47.9	4.0
②	3.1	4.5	4.2	4.0	4.1	3.8	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	48.3	4.0
③	4.4	4.5	4.0	3.5	4.4	4.3	4.0	3.9	4.0	3.9	4.0	3.9	48.8	4.1
④	3.1	4.3	4.2	3.5	4.2	4.3	3.9	3.5	3.9	3.5	3.9	3.5	45.8	3.8
⑤	2.3	4.3	3.2	3.0	3.3	3.7	3.6	3.5	3.6	3.5	3.6	3.5	41.1	3.4
⑥	4.6	4.3	4.4	4.5	4.4	4.4	4.3	3.9	4.3	3.9	4.3	3.9	51.2	4.3
⑦	2.4	4.3	4.6	4.5	4.0	3.9	3.9	3.8	3.9	3.8	3.9	3.8	46.8	3.9
⑧	3.9	4.8	4.4	4.0	3.4	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	48.6	4.1
⑨	3.0	4.3	2.8	4.0	3.8	3.5	3.5	4.0	3.5	4.0	3.5	4.0	43.9	3.7
⑩	3.6	4.3	3.6	4.0	4.0	4.3	3.8	4.0	3.8	4.0	3.8	4.0	47.2	3.9
合計	34.5	44.1	39.2	38.5	39.6	40.6	39.0	38.7	39.0	38.7	39.0	38.7	469.6	39.1
枚数	9.0	9.0	8.0	11.0	7.0	9.0	4.0	12.0	10.0	6.0	13.0	12.0	110	9

点数：５.満足　４.まあまあ満足　３.普通　２.少し不満　１.不満

■退院　平均点数推移　　年間平均　　年間平均　39.1　点／55.0点



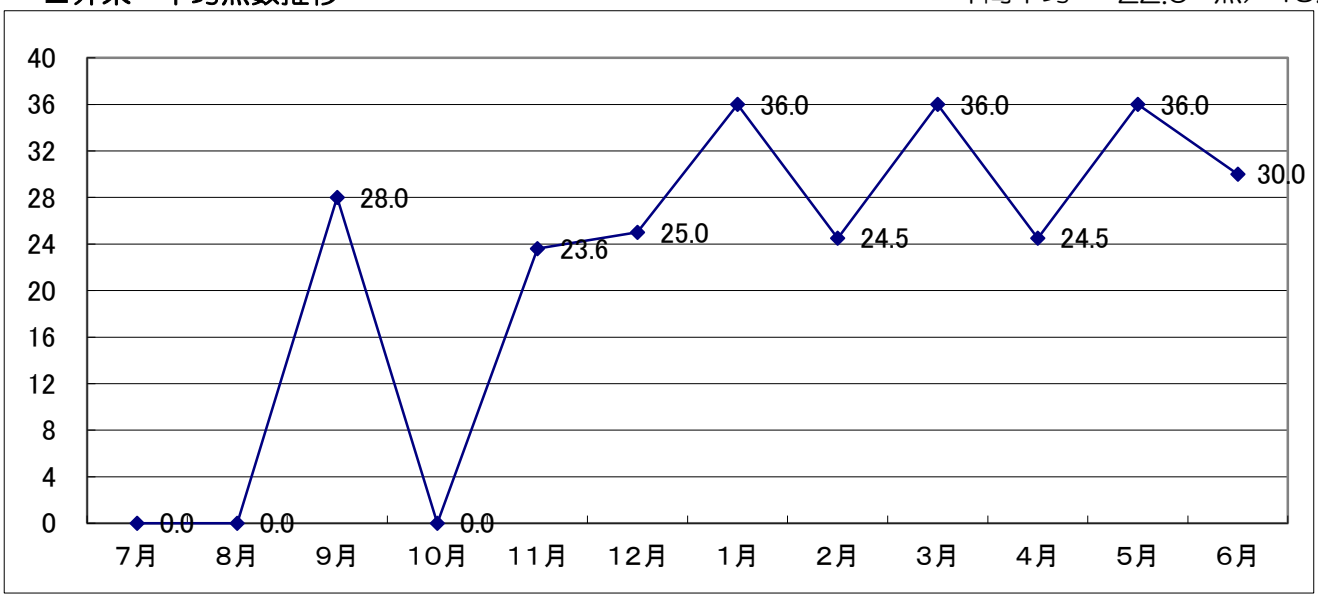
■外来アンケート

① 診察までの待ち時間はいかがでしたか？
② 医師との会話、または説明に満足されましたか？
③ 看護師の応対はいかがでしたか？
④ 検査技師・放射線技師の応対はいかがでしたか？
⑤ 薬局の応対はいかがでしたか？
⑥ お薬を受け取るまでの時間はいかがでしたか？
⑦ 受付の応対はいかがでしたか？
⑧ 会計に呼ばれるまでの時間はいかがでしたか？
⑨ リハビリの応対はいかがでしたか？
⑩ 衛生面は行き届いておりましたか？

外来	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	平均
①	0.0	0.0	2.0	0.0	3.0	3.0	3.0	2.7	3.0	2.7	3.0	3.0	25.4	2.1
②	0.0	0.0	3.0	0.0	2.3	0.0	4.0	2.5	4.0	2.5	4.0	3.0	25.3	2.1
③	0.0	0.0	3.0	0.0	2.0	2.0	4.5	2.7	4.5	2.7	4.5	3.0	28.9	2.4
④	0.0	0.0	3.0	0.0	2.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	3.0	25.0	2.1
⑤	0.0	0.0	3.0	0.0	2.7	3.0	4.0	2.3	4.0	2.3	4.0	3.0	28.3	2.4
⑥	0.0	0.0	2.0	0.0	2.3	3.0	4.0	2.2	4.0	2.2	4.0	3.0	26.7	2.2
⑦	0.0	0.0	3.0	0.0	2.3	3.0	4.0	2.7	4.0	2.7	4.0	3.0	28.7	2.4
⑧	0.0	0.0	3.0	0.0	2.3	3.0	3.0	2.2	3.0	2.2	3.0	3.0	24.7	2.1
⑨	0.0	0.0	3.0	0.0	2.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	3.0	25.0	2.1
⑩	0.0	0.0	3.0	0.0	2.7	2.0	3.5	2.2	3.5	2.2	3.5	3.0	25.6	2.1
合計	0.0	0.0	28.0	0.0	23.6	25.0	36.0	24.5	36.0	24.5	36.0	30.0	263.6	22.0
枚数	3.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	6.0	2.0	3.0	3.0	1.0	2.0	29	2

点数：５.満足　４.まあまあ満足　３.普通　２.少し不満　１.不満

■外来　平均点数推移　　年間平均　22.0　点／45.0点



薬剤部統計資料

【調剤件数】 件/月

H22年7月	H22年8月	H22年9月	H22年10月	H22年11月	H22年12月
592	571	516	558	558	576
H23年1月	H23年2月	H23年3月	H23年4月	H23年5月	H23年6月
491	524	557	569	553	690

【院内処方箋枚数（外来）】 枚/月

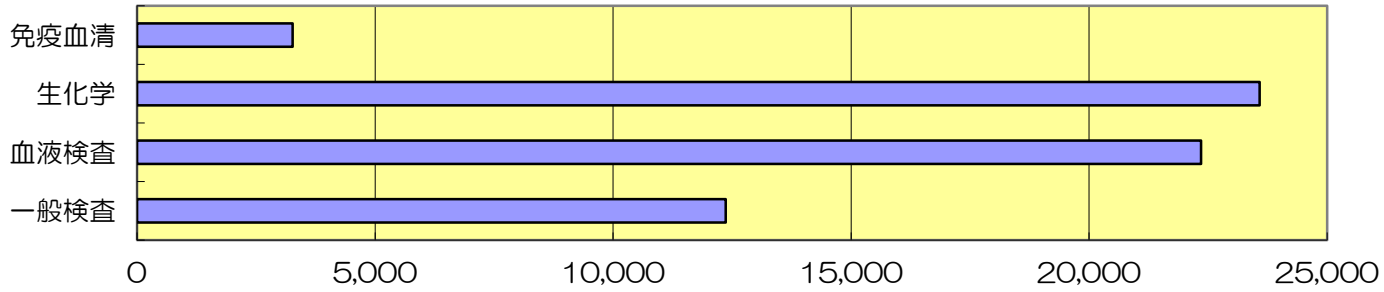
H22年7月	H22年8月	H22年9月	H22年10月	H22年11月	H22年12月
1	2	2	2	3	3
H23年1月	H23年2月	H23年3月	H23年4月	H23年5月	H23年6月
5	1	0	0	0	0

手術件数

科名	入院手術	外来手術	総手術件数
脳外科	0	0	0
整形外科	14	4	18
形成外科	0	0	0
外科	9	12	21
婦人科	0	0	0
合計	23	16	39

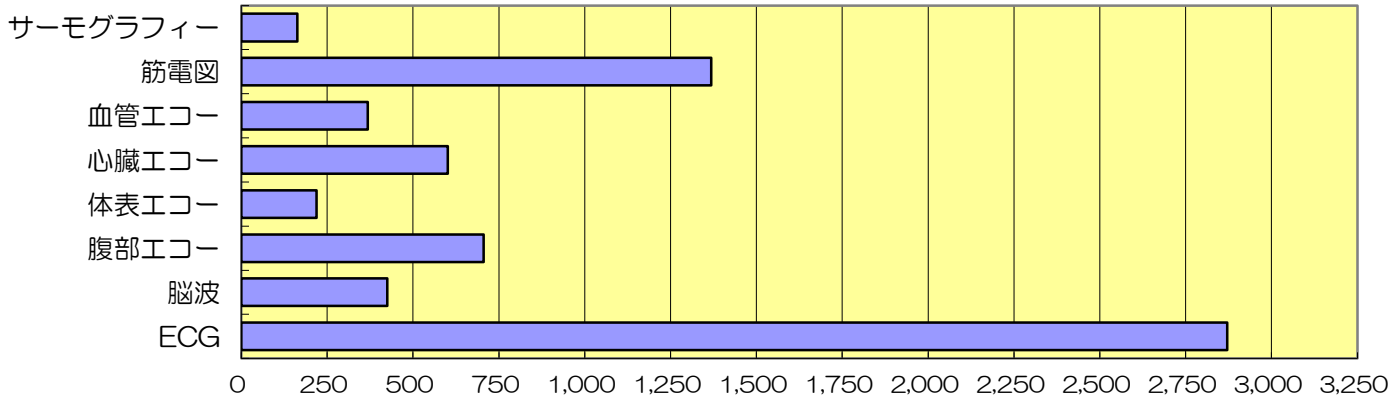
検査室統計資料

【検査件数　平成22年度】



		7月	8月	9月	１０月	１１月	１２月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
検査項目	一般検査	1,132	1,196	1,051	1,058	1,329	936	906	974	973	846	895	1,073	12,369
	血液検査	2,043	2,268	1,863	1,655	2,163	1,636	1,818	1,928	1,778	1,538	1,773	1,887	22,350
	生化学	2,136	2,431	2,055	1,846	2,408	1,653	1,807	1,968	1,868	1,536	1,917	1,962	23,587
	免疫血清	272	243	302	261	297	265	336	273	258	208	272	282	3,269
	検査項目合計	5,583	6,138	5,271	4,820	6,197	4,490	4,867	5,143	4,877	4,128	4,857	5,204	61,575

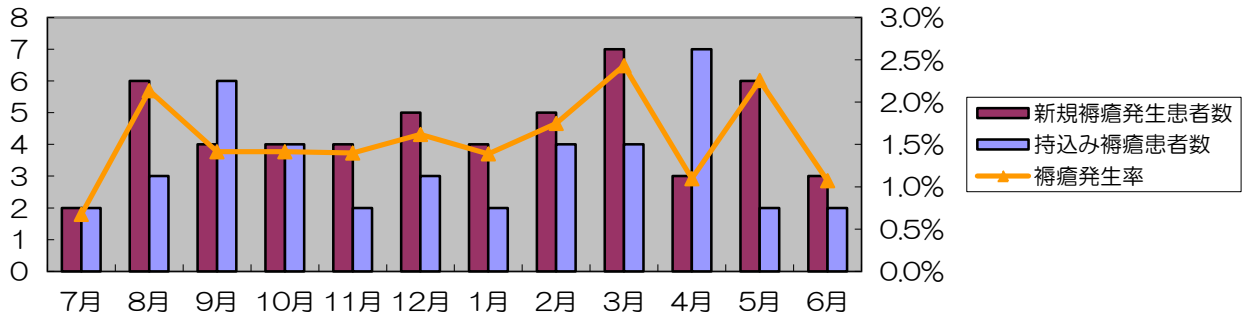
【生理検査件数　平成22年度】



		7月	8月	9月	１０月	１１月	１２月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
生理検査	ECG	283	315	294	325	335	194	193	193	193	145	180	221	2,871
	脳波	39	52	40	27	29	38	25	29	52	26	27	41	425
	腹部エコー	78	59	63	65	67	57	61	35	39	58	53	71	706
	体表エコー	12	17	15	22	17	15	9	18	17	17	25	35	219
	心臓エコー	55	46	41	42	43	65	53	60	56	32	47	61	601
	血管エコー	33	24	24	31	26	33	38	31	37	24	34	33	368
	筋電図	98	110	106	98	81	87	91	156	159	126	138	118	1,368
	サーモグラフィー	15	45	31	8	8	5	12	8	6	6	5	14	163
	生理検査合計	613	668	614	618	606	494	482	530	559	434	509	594	6,721

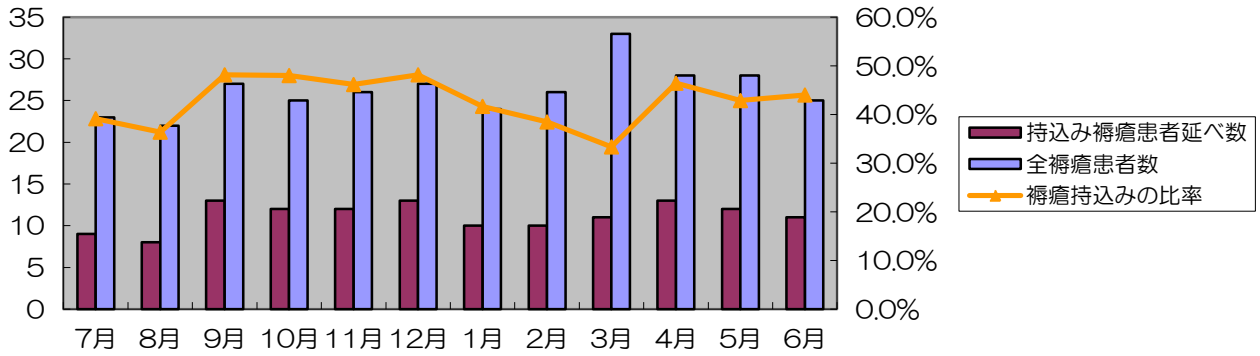
褥　瘡　統　計

【褥瘡発生率（平成22年度）】



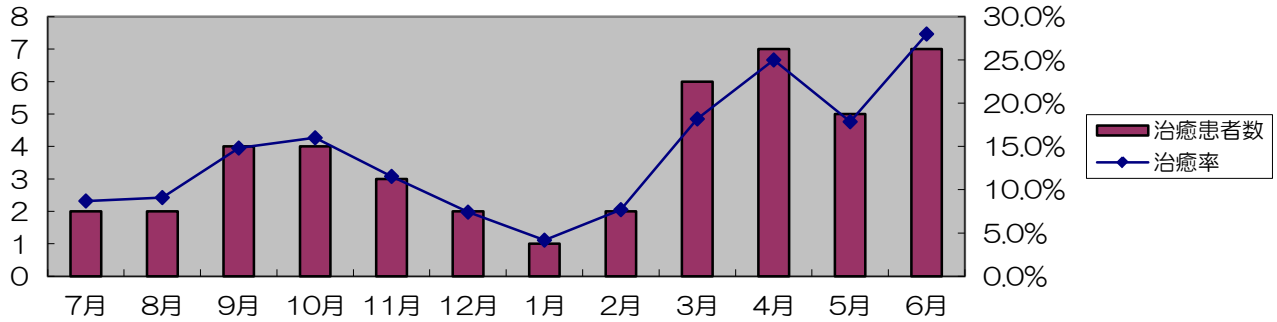
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規褥瘡発生患者数	2	6	4	4	4	5	4	5	7	3	6	3
持込み褥瘡患者数	2	3	6	4	2	3	2	4	4	7	2	2
入院実人数	297	281	283	283	286	309	288	286	288	274	266	280
褥瘡発生率	0.7%	2.1%	1.4%	1.4%	1.4%	1.6%	1.4%	1.7%	2.4%	1.1%	2.3%	1.1%

【褥瘡持込みの比率表（平成22年度）】



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
持込み褥瘡患者延べ数	9	8	13	12	12	13	10	10	11	13	12	11
全褥瘡患者数	23	22	27	25	26	27	24	26	33	28	28	25
褥瘡持込みの比率	39.1%	36.4%	48.1%	48.0%	46.2%	48.1%	41.7%	38.5%	33.3%	46.4%	42.9%	44.0%

【褥瘡治癒率（平成22年度）】



	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全褥瘡患者数	23	22	27	25	26	27	24	26	33	28	28	25
治癒患者数	2	2	4	4	3	2	1	2	6	7	5	7
治癒率	8.7%	9.1%	14.8%	16.0%	11.5%	7.4%	4.2%	7.7%	18.2%	25.0%	17.9%	28.0%

放射線科統計資料

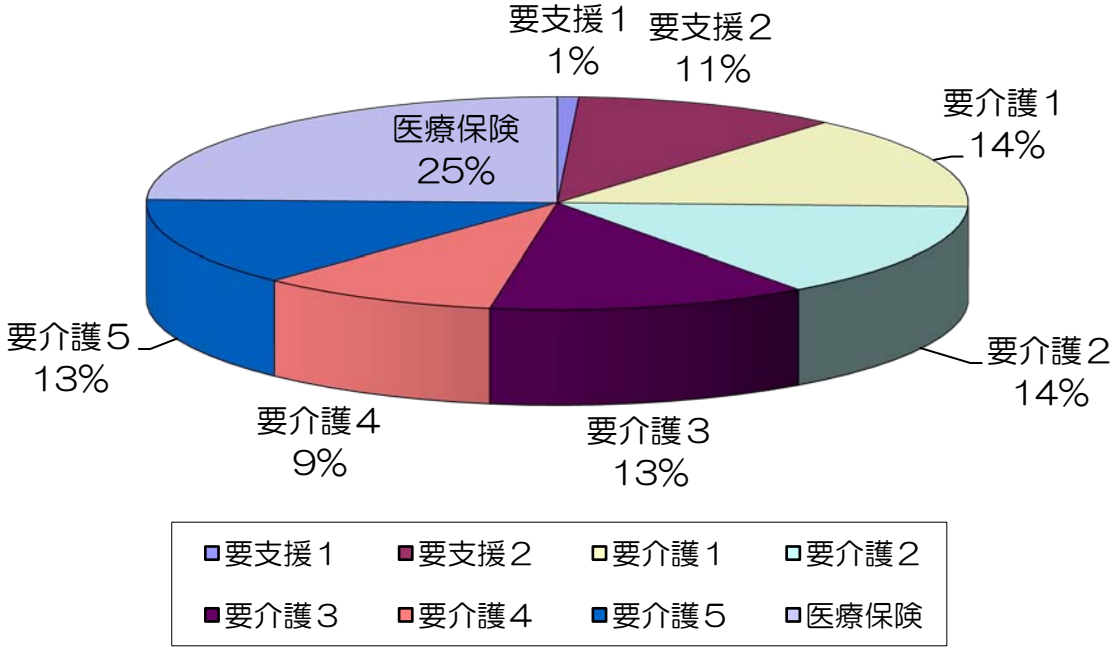
【検査件数】　平成22年7月～平成23年6月

	7月	8月	9月	１０月	１１月	１２月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
一般撮影	428	460	441	445	473	331	365	386	419	333	642	440	5163
CT	85	81	98	96	105	89	114	111	117	93	74	110	1173
MRI	135	131	141	138	156	110	148	125	150	134	140	149	1657
MDL	33	34	33	34	34	31	19	28	29	11	21	30	337
DIP,IVP	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
DIC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注腸	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	4
MMG	12	13	11	23	16	17	9	14	18	7	14	19	173
X-TV　NIVR	4	1	1	0	2	3	0	1	1	0	1	6	20
X-TV　IVR	1	2	1	0	3	2	1	3	4	0	2	0	19
3D-CT	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
Film Copy	0	0	3	1	1	0	2	5	1	1	2	1	17
特殊撮影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病診	36	35	29	37	30	34	25	30	36	34	31	36	393
DEXA	23	26	25	39	39	18	19	17	20	18	35	38	317
ポータブル	23	20	13	23	22	17	23	29	34	14	15	20	253
合計	780	805	796	836	882	654	726	751	829	646	977	849	9531

訪問看護　　介護度別利用者数（人）

	平成22年度
要支援１	4
要支援２	50
要介護１	68
要介護２	69
要介護３	60
要介護４	45
要介護５	64
医療保険	117
利用者計	477

平成22年度



倫理委員会

（目的）
病院における医療が、倫理的･科学的な観点から適正に行われているか、調査審議する。
その他院内の業務全般について、倫理上の問題がないか審議する。

（審議事項）

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年11月24日	暴力発生時の連絡体制と対応について	９
	輸血に関する事項（輸血拒否と免責）	
	職員の心の健康について メンタルヘルス・モラルハラスメントについて	
	倫理委員会規約変更について	
	紹介患者問題事項発生報告書を作成	
	アクシデント報告	
	３ｂ以上のアクシデントは10件でした。 骨折・火傷・誤嚥でした	

療養病棟委員会

（目的）
患者の意思及び人格を尊重し、自立した日常生活が営めるよう援助する。安全で安心した療養が過ごせるように、環境に配慮する。常に入院患者の立場に立ち、医療サービスの提供に努める。各専門職が必要な分野において適切な支援ができるよう連携を蜜にする。

（審議事項）顧客満足について検討、入院環境の見直し、患者の意思や人格を尊重した取り組みを考える、各病棟機能の向上に関すること

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月8日	療養病棟マニュアルの見直しと補足。機能評価８領域の項目確認	8
8月12日	療養病棟マニュアルの見直しと補足。	7
9月9日	嚥下シートについて検討、カンファレンス用紙の活用について	7
10月21日	マニュアルについて、入院費未収の現状。	9
11月11日	マニュアルについて、病棟別栄養士担当表作成検討	7
12月9日	嚥下連携シートについて、機能評価マニュアルについて、病棟別栄養士担当表作成	10
平成23年1月14日	療養病棟マニュアルの改定した看護領域の項目について	5
2月10日	マニュアルのリハ、看護連携シート（嚥下）完成　。運営方針検討確認	4
3月10日	入院カルテの分冊について検討	6
4月14日	運営規約の改定分の再検討、面会簿用紙について、ケースワーカー病棟担当について	7
5月12日	メンバー交代、機能評価マニュアルについて、未収金の現状報告、転床時のカルテ分冊について	8
6月9日	転床時のカルテ分冊について、機能評価マニュアルについて、病衣について、成年後見人制度、権利擁護制度について	7

亜急性期病棟運営委員会

（目的）
① 在宅復帰を中心とした環境作りや在宅支援をサポートする体制作りを行う。
② 常に入院患者の立場に立ち医療サービスの提供に努める。
③ 各専門職が必要な分野において適切な支援ができるよう連携を密にする。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月21日	第１０回 １． 亜急性期の個室運営についての検討	7
8月18日	第11回　１．脳卒中地域連携パスについての検討	11
9月15日	第12回　１．脳卒中地域連携パス患者の亜急性病床入室についての検討	9
11月10日	第13回　１．脳卒中地域連携パス患者の亜急性病床入室についての検討	8
平成23年1月19日	第14回　1．平成22年3月～12月の亜急性期病棟・入院医療管理病床の状況と亜急性期入院患者リハビリ月別平均単位数の報告	7
3月16日	第15回　１．平成22年度亜急性期病棟・入院医療管理届出病床の状況と亜急性期病棟入院患者リハビリ月別平均単位数についての報告	10
5月16日	第16回　１．亜急性期入院患者の在宅復帰率とゴールデンウイーク亜急性期入院患者のリハビリについての報告	10

医療ガス安全管理委員会

（目的）
医療ガス安全管理委員会（以下、「委員会」という）は、医療ガス（診療の用に供する酸素、麻酔ガス、吸引、医用圧縮空気、窒素などを言う）設備の安全を図り、患者の安全を確保することを目的とする。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成23年5月10日	１　医療ガス設備定期点検の結果について ２２年９月6日実施完了。（酸素・笑気・窒素・吸引・圧縮空気） 不備不良 ①　№1吸引装置が1967年製で老朽化著しく更新したい。 ②　液体酸素用重量変換装置の右側の台秤故障で修理したい。 ③　圧縮空気供給装置のアフタークーラー故障で作動不良。 ２　EOG定期検査 ⑴ ２２年5月７日実施、合格。 ⑵ ２２年11月２９日実施、合格。	７

【協議事項】
１　２３年度の設備点検
医療ガス設備の定期点検を8月に実施
作業環境測定を5月と11月に実施

２　設備の改修工事について
（１）圧縮空気供給装置のドライヤー取替えを計画
（２）液体酸素計量装置に不具合があり秤の更新を将来的に検討
（３）吸引装置の更新を検討

防災委員会

（目的）
この委員会は、大規模地震対策特別措置法に基づく地震予知判定会議招集時及び警戒宣言発令時における地震防災について必要事項を検討し、大規模地震による災害の防止と、被害の軽減を図り、並びに火災防止活動を推進することを目的とする。

（審議事項）

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年8月24日	21年度に実施した訓練・研修の報告。 伊勢市消防と秋の訓練について協議。 　秋の全国火災予防運動の初日に特別訓練として実施 　大規模な合同訓練とし消防車両の出動あり 　地域との連携として浦之橋商店街の参加を要請する 消防設備等の定期点検の打ち合わせ。 医療監視に伴う消防署の立ち入り検査について	10
平成23年4月20日	22年度に実施した訓練・研修の報告。 　秋の合同訓練はトリアージ訓練を重視したのもで、地域連携として浦之橋商店街の参加も得られた。 医療監視に伴う消防署の立ち入り検査の報告 防火対象物の点検。 火災報知機受信機の取替えと届出 23年度の訓練などの実施予定作成	15

（実績）

平成22年11月9日	総合訓練、模擬消化訓練（浦之橋商店街も参加）	136
平成23年4月14日	準総合訓練と非難誘導に関するビデオ研修	111

IT委員会

（目的）
この委員会は、日常業務の連携と円滑化を推進する為に、情報技術などの向上を目的とする。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年10月21日	第6回夏祭りのＨＰアップ リハビリテーション科の新規ＰＣ購入 セキュリティーソフトライセンス購入 ケアプランへシステムの導入（ケアキャロッツ）	６
平成23年2月17日	外来へ複合機導入	６
6月16日	１Ｆリハビリテーション科へＦＡＸ機導入 言語療法へ複合機導入	７

環境風紀委員会

（目的）
快適な療養環境を提供・維持することを目的とし、施設内のアメニティ改善・各種法律・基準を遵守した施設改善の審議、清掃備品の整理整頓に関る事項の検討する。加えて禁煙活動を取り組む。

（審議事項）

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月20日	禁煙アンケートの集計と報告。	7
	ボイラー蒸気の送気時間の変更の効果を計測中。	
8月17日	病院敷地内での喫煙があったので、張り紙を添付し周知する。	7
	観葉植物について液肥を使用するか検討。	
9月21日	ごみの処分、焼却方法の見直し。	5
	ボイラー蒸気の送気時間の変更の効果を報告。	
10月19日	来年に研修会の開催を検討する。	6
平成23年1月18日	観葉植物の配置変えを検討。	4
2月15日	インテリア維持管理点検表の改正。	7
	観葉植物の配置変えの報告。	
3月15日	委員会のあり方について検討し、4月から2ヶ月に一度の開催に決定。	5
4月19日	山際美代子（医事課）退職により高見早苗（医事課）の変更。	6
	研修会の内容について検討。	
6月21日	研修会の開催時期について検討。	7

（実績）　平成23年4月1日規約改定

ボイラーに使用する重油量の削減

情報開示・個人情報保護委員会

（目的）
医療情報を積極的に開示することにより、患者・患者家族との信頼関係を強化し、医療内容の質的向上を目的とする。また当院が取り扱う個人情報の保護を適切に行うための委員会である。

（審議事項）

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月20日	入院患者のプライバシーについて検討した。 入院していることが知られたくない方は医事課受付にその旨連絡する。 栄養科委員の変更	10
11月16日	健康福祉部より「医療・介護事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」の一部改正の連絡がありました。 内容を検討したがすぐに指針の変更の必要なし。今後検討する。 カルテ開示において、開示請求の理由を聞いてはいけない。徹底すること。 開示手数料の5,000円は妥当な金額と判断する。	10
平成23年3月15日	新入職員オリエンテーションの打ち合わせ 個人情報保護に関する規則を使用して説明 教育委員会と合同で研修会の企画をする	10
6月8日	個人情報に関するクレームを確認しましたが特にありませんでした。 研修会の日程を調整しています。	10

（実績）　　カルテ開示：報告書作成4件

レクリエーション委員会

（目的）
職員の福利厚生と共に、職員間の親睦を深めることを目的としてレクリエーション委員会を設置する。
職員旅行の開催、忘年会、新人歓迎会の開催その他理事長が必要と認めた行事等の企画を行う。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月21日	海外旅行について：候補地の検討	10
8月18日	海外旅行について：旅行会社の検討 忘年会について：会場の検討	11
9月15日	海外旅行について：旅行プランの検討 忘年会について：進行表の検討	11
10月20日	海外旅行について：旅行プランの検討 忘年会について：進行表の検討	11
11月15日	海外旅行について：候補地の検討 忘年会について：当日の委員役割について 委員の変更　2階東病棟　福増年美	10
12月15日	海外旅行について：アンケート集計結果報告 忘年会について：進行の確認	11
平成23年1月19日	忘年会について：反省 海外旅行について：部屋割りについて、旅行説明会について	8
2月16日	海外旅行について：当日の委員役割について	8
3月16日	海外旅行について：反省 国内旅行について：当日の委員役割について	8
4月20日	海外旅行について：反省 国内旅行について：当日の委員役割について	9

【忘年会】
平成２２年12月１７日（金）18:30～　伊勢国際ホテルにて　169名
【海外旅行】
行先：バリ
1班（平成23年2月24日～2月27日）11名
2班（平成23年3月17日～3月20日）13名
3班（平成23年3月24日～3月27日）19名
【日帰り旅行】
行先：名古屋
1班（平成23年4月17日）49名
2班（平成23年4月24日）69名

保険請求管理委員会

（目的）
伊勢慶友病院における診療報酬の正しい請求を行うことを目的として設置する。

① レセプト請求における問題点
② 査定・返戻の内容についての検討
③ 請求事務に於ける議事解釈
④ その他診療報酬請求の業務遂行上必要な事項

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年11月22日	22年６月・７月・８月の返戻と増減点について 最近の返戻・増減点の傾向について	９
平成23年1月28日	22年度分返戻・増減点の内訳一覧 療養病棟からの退院処分についての解釈	10
3月29日	23年2月・3月の返戻と増減点について 最近の返戻・増減点の傾向について	９
5月23日	23年4月の返戻と増減点について 最近の返戻・増減点の傾向について	８
6月27日	23年5月の返戻と増減点について 最近の返戻・増減点の傾向について	８

医療材料委員会

（目的）
より安全で品質にすぐれ、経済性も考慮した医療材料を購入し、在庫管理などの作業を一貫して行うため医療材料委員会を設置する。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年9月2日	第25回　開催 １．新規採用品について 看護用品他 ２．採用品変更 コンプリネットハイソックスからストッキングへ変更 （腓骨部を圧迫し発赤が見られた） ３．医療廃棄ボトルの検討 ４．ナイロンエプロン（吸痰ビン洗浄時使用）検討	7
12月1日	第26回　開催 １．新規採用品について 手術器材他、医療材料 ２．パウダーフリー手袋の破損について ３．安全弁付翼状針について	6
平成23年3月2日	第27回　開催 １．新規採用品について 手術器材他 ２．採用品変更について 小児点滴セットロック付へ （接続部は外れやすいため） ３．中央材料室医療材料の定数化について ４．防災用医療材料備蓄について	10
5月11日	第28回　開催 １．新規採用品について 手術器材・医師希望材料他 ２．病棟・外来ラウンド（医療材料在庫チェック）3月に実施 ３．各病棟の医療材料定数化について ４．防災用医療材料（備蓄）を救急外来に置きました	10

＜実績＞
１．医療材料（病棟・外来・中材）定数化
２．病棟・外来ラウンド（医療材料在庫チェック）
３．防災用医療材料を救急外来に置きました

輸血療法委員会

（目的）
① 「より安全で」「より有効」かつ「適正」な輸血療法を行うため　輸血手順・輸血検査・適正輸血など輸血療法に関するすべてのことを決定し推進するためため、輸血療法委員会を設置する。輸血療法の適正に関する事項
② 輸血製剤の選択に関する事項

③ 輸血用検査項目・検査術式の選択に関する事項

④ 輸血実地時の手続きに関する事項

⑤ 輸血療法に伴う事故。副作用・合併症の対策に関する事項

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月4日	輸血療法委員会組織図、血液、血液製剤管理・保管の確認の改定部分の検討	4名
10月7日	輸血委員会組織図改定（7/１）血液製剤管理、保管の改定（１０/1）	4名
平成23年1月19日	輸血副作用について研修会	３６名
2月3日	輸血委員会組織図外来ナース追加し改定　輸血業務・血液製剤年間使用量に関する総合的調査記入用紙への記入	5名
4月21日	輸血施行前後のＨＩＶ抗体検査について、同意書に追加を検討	5名
5月12日	輸血マニュアルの副作用部分の検討と改訂。薬局時間外・オンコール体制の確認と改定	5名
6月2日	血製剤実施手順の見直し改定。	5名
6月15日	輸血用血液製剤取り扱いについて研修会	46名

実績　研修会　1月１9日　輸血の副作用について

研修会　6月15日　輸血用血液製剤取り扱いについて

マニュアルの改定

褥瘡対策委員会

（目的）
病院に於いて褥瘡の発生を防止し、またすでに罹患した褥瘡の早期治癒を目的として褥瘡対策委員会を設置する
①褥瘡の防止策
②褥瘡発生時の対応策
③褥瘡対策に関する危険因子評価票、診療計画の作成と実施
④褥瘡対策に関して他の医療機関との連携
⑤その他、褥瘡対策に関する事項

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月31日	褥瘡院内ラウンド実施（5F４名） 事例検討 形成大場Drから廣田Drに交代	13
8月28日	褥瘡院内ラウンド実施（2F西４名） 事例検討 褥瘡周囲を弱酸性の石鹸洗浄の実施	14
9月25日	褥瘡院内ラウンド実施（2F東２名） 事例検討・マニュアル検討	12
10月23日	褥瘡院内ラウンド実施（3F８名） 事例検討・ワセリン使用時の注意について 栄養補助食品「アバンド」「ペムノン」について	13
11月27日	褥瘡院内ラウンド実施（4F２名） 事例検討・ワセリンの有効性について	12
12月29日	褥瘡院内ラウンド実施（5F４名） 事例検討 褥瘡治癒促進食品について （経口：ｸﾞﾙﾀﾐﾝ、ｱﾙｷﾞﾆﾝ含有ゼリー・　経腸：ﾍﾟﾑﾉﾝﾊﾟｳﾀﾞｰ）	11
平成23年1月29日	褥瘡院内ラウンド実施（2F西７名） 事例検討・院内研修について 担当北村Drから山碕Drに交代 ２３年目標は院内ラウンドの充実を図る	14
2月19日	褥瘡院内ラウンド実施（2F東３名） 事例検討 浸出液の多い褥瘡は回診を待たずに軟膏の変更可能	14
3月19日	褥瘡院内ラウンド実施（3F３名） 事例検討・３月２３日（水）院内研修について	12
4月16日	褥瘡院内ラウンド実施（４Ｆ２名） 事例検討・マニュアルの検討継続	14
5月21日	事例検討 褥瘡予防・治療マニュアル改定	14
6月18日	褥瘡院内ラウンド実施（５Ｆ４名） 事例検討・「体圧分散マットの選択」について	14

実績　　褥瘡院内ラウンドの実施と事例検討
　　褥瘡予防・治療マニュアル改定

院内研修会参加状況

平成22年度
（平成22年7月～平成23年6月）

開催年月日	研修会テーマ	講師	参加人数
平成22年7月1日	正しいオムツの当て方	カミ商事	47
平成22年7月13日	脱水状態における経口補水療法	上田　志保 （大塚製薬）	63
平成22年7月29日	看護職に必要な看護倫理の基礎知識	大市三鈴 （山田赤十字病院）	45
平成22年8月26日	モニター安全講習	近藤　俊雄 （日本光電）	24
平成22年8月31日	患者・看護実践が見える記録	市村　尚子 （神戸大学病院師長）	34
平成22年9月2日	腰痛体操①	ＰＴ　岩崎・中垣・森	71
平成22年10月13日	腰痛体操②	ＰＴ　岩崎・中垣・森	58
平成22年10月13日	医療安全モニター	日本光電	25
平成22年10月23日	看護記録	H22.8.28伝達講習	7
平成22年11月17日	第６回院内学会	教育研修委員会	106
平成22年11月24日	医師と看護師のコミュニケーションエラー	前川　寛 （リスクマネージメント理事）	88
平成22年11月29日	看護記録	H22.8.28伝達講習	9
平成23年1月19日	輸血について	日本赤十字社	34
平成23年2月9日	多剤耐性菌に関する最近の話題	伊藤　敬之 （大正富山医薬品）	77
平成23年3月23日	褥瘡DESIGN-R について	日本ヒューマンナーシング	50
平成23年3月31日	３Ｂ体操　貴女も歪みを直して10歳若返り	荒木　幸子	19
平成23年4月22日	モニター管理	フクダ電子	30
平成23年4月26日	ＢＬＳ・ＡＥＤ	堂本　洋一院長	27
平成23年4月27日	３Ｂ体操	荒木　幸子	21
平成23年4月28日	医療安全	堂本　洋一院長	96
平成23年4月28日	感染症	玉田　耕一医師	96

平成23年5月25日	接遇マナー	井ノ口　美津子 （三重大学教育学部講師）	145
平成23年6月2日	医療安全	堂本　洋一院長	49
平成23年6月2日	感染症	玉田　耕一医師	49
平成23年6月15日	輸血について	日本赤十字社	52
平成23年6月21日	接遇マナー伝達講習	各部署（接遇委員会）	91
平成23年6月23日	ＴＱＭ活動発表会	外来・リハビリテーション科・2階西病棟・医事課・東北ボランティアの実状参加者8名	140

救急委員会

（目的）
救急業務について検討し、円滑な運用を図ることを目的とする。

審議事項

① 救急受入れ体制についての検討
② 救急患者の受入れ実績と運用状況の分析
③ 救急室の管理・運用に関すること
④ 地域・救急隊との連携に関すること
⑤ その他救急に関すること

開催年月日	主内容（検討議題等）		参加人数
平成22年7月1日	第31回	BLS ・AED の研修について検討	6
8月25日	第32回	臓器提供・献体についてのマニュアルの検討	9
10月28日	第33回	臓器提供・献体についてのマニュアル改定	7
12月28日	第34回	救急外来心肺停止患者症例検討マニュアル作成 心肺停止事例について検討	9
平成23年3月3日	第35回	三地域傷病者搬送受入に関する会議の伝達 救急患者受入不能事例のまとめ	8
4月28日	第36回	救急車受入時の対応のポスター作成。医事課に貼る 救急患者対応マニュアル一部改定 救急搬送マニュアル一部改定	7
6月23日	第37回	救急外来診療マニュアル一部改定 「臓器提供・献体について」を各病棟・外来に配布	8

救急来院患者内訳

年月	患者総数	来院時間			救急車	入院
		平日午後	土曜午後・休日	夜間		
平成22年7月	63	28	11	24	10	10
8月	52	19	11	22	3	7
9月	68	16	27	25	5	10
10月	50	15	17	17	5	8
11月	66	17	21	28	3	4
12月	71	19	22	30	9	14
平成23年１月	61	15	22	24	9	8
2月	44	17	12	15	5	2
3月	62	21	19	22	12	5
4月	58	14	12	32	7	4
5月	64	13	22	29	4	3
6月	56	15	13	28	4	5

リハビリ運営委員会

（目的）
　伊勢慶友病院のリハビリテーション機能を高め、リハビリテーション本来の目標である「家庭･社会への復帰」「人間としての尊厳回復」などを目指し、各部署間の連携・協力・調整を図る。

開催年月	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月16日 第54回	手芸訓練のマニュアル作りについて	8名
8月20日 第55回	土曜日の患者様のリハビリについて　出勤数の見直し	6名
9月17日 第56回	嚥下連携シートについて	7名
10月15日 第57回	訪問リハビリテーションマニュアル変更の報告。 『摂食・嚥下経過記録表』について	6名
11月19日 第58回	病棟ごとの経管栄養時間について調査	8名
12月17日 第59回	リハビリ科「理念と基本方針」見直し・検討	5名
平成23年1月21日 第60回	リハビリ科「理念と基本方針」の決定事項の報告。病棟朝礼参加の連絡 ノート作成・導入について。　早期リハ開始に向けて。	8名
2月28日 第61回	大腿骨頚部骨折地域連携パスについて	8名
3月28日 第62回	「訪問リハビリテーション契約書」の内容を一部追加 大腿骨頚部骨折地域連携パスのフローチャート作成 リハビリスタッフの顔写真について	7名
4月19日 第63回	H23年　リハビリテーション科活動計画について リハビリテーション科組織図改訂　報告 訪問リハ・通所リハの年間実績報告 セラピスト教育計画とステップアップシートについて	6名

広報委員会

（目的）
　病院及び個人の利益等を目的とはしない病院の広報活動、病院の機関誌発行に伴う編集構成を行う。機関誌発行は、隔月　発行とする。
　個人情報等は発行管理である伊勢慶友病院にて適切に管理されるものとする。機関誌の無断転記等は許可しない。地域医療に重点を置き広く地域住民の方々に伊勢慶友病院の理念を広報した機関、施設、との連携を図る。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月	広報(第25号)に関する検討会開催	4
平成22年8月	第25号　広報発行	
平成22年11月	広報(第26号)に関する検討会開催	5
平成22年12月	第26号　広報発行	
平成23年1月	広報(第27号)に関する検討会開催	3
平成23年2月	第27号　広報発行	
平成23年4月	広報(第28号)に関する検討会開催	3
平成23年5月	第28号　広報発行	

医療安全管理委員会

（目的）
当院における医療の安全と信頼を高めるため、医療事故防止に関する指導および監督、万一発生した医療事故の調査および分析を行う目的で医療安全委員会を設置する。

（審議事項）
①医療事故における適正な安全管理体制に関する事項
②安全対策のための人員の活用に関する事項
③医療機関における医薬品・医療用具等の安全管理に関する事項
④作業環境・療養環境の整備に関する事項
⑤医療機関における信頼確保のための取り組みに関する事項

開催年月	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月2日	・暴力発生時の連絡体制フローシートをラミネートしたものを、医事課・各病棟に配布掲示する。 ・職場のメンタルヘルスについて～管理監督者によるケアの重要性～研修資料をもとに検討	7名
8月6日	・医薬品管理手順作成・配布 ・暴言・暴力対応マニュアル配布 ・無断外出・無断外泊について基準作成検討	9名
9月3日	・造影CT時の造影剤の注射についての検討 ・暴力発生時の対応(施設外)についての検討 ・緊急時の対応(施設外)：交通事故発生時の連絡体制について検討 ・職場のメンタルヘルスについて：メンタルヘルス対策の重要性について協議	9名
10月1日	・無断外出・無断外泊についての対応について再検討 ・インシデントレポートの概要に⑬表皮剥離を追加 ・緊急時の対応(施設外)：交通事故と交通事故以外のトラブルについて協議	9名
11月5日	・11月24日　前川先生にリスクの講演依頼をしました。 ・緊急時の対応（施設外・交通時故）と緊急時の対応（交通時故以外のトラブル）についての検討	8名
12月3日	・11月24日　前川先生にリスクの講演：医師と看護師のコミュニケーションエラー倫理と安全について　８８名参加 ・緊急時の対応（施設外・交通時故）と緊急時の対応（交通時故以外のトラブル）のフローシート各部署に配布 ・メンタルヘルスについてのマニュアルの見直しと勉強会の開催についての検討	6名
平成23年1月7日	・２月４日　モラルハラスメントについての研修会開催予定 ・セクシュアルハラスメントに関する内規の変更について検討 ・医療安全ニュースの発行についての検討	8名
2月4日	・モラルハラスメント対策（職場のメンタルヘルスケア）フローシートの改定 ・無断外出・外泊時のフローシート改定 ・医療安全ニュース４配布 ・医療安全管理方針・医療安全委員会規約・医療安全組織体制の見直し	９名
3月4日	・「医薬品・医療安全情報報告制度」の報告様式の変更について厚生労働省薬品局長から通達の報告 ・暴力防止と院内緊急コール（コードブルー）についての検討	９名

4月1日　・院内緊急コール（コードブルー）のフローシートについての検討　9名
・職員の心の健康の保持増進のための指針についての検討
・医療安全全体研修について　第一回４月２８日に予定する

5月6日　・院内緊急コールフローシート（蘇生必要者発見時・暴力発生時）作成　8名
・４月２２日医療機器（モニタ）安全管理講習会　３０名参加
・４月２８日第一回医療安全研修　９６名参加
・患者確認マニュアル作成
・転倒転落防止マニュアル作成

6月3日　・６月２日第二回医療安全研修　４９名参加　9名
・５月３１日コードアタック抜き打ち召集を実施
・暴言暴力のある患者の対応事例についての報告
・無断外出・外泊歴のある患者の再入院についての対応について協議

職員衛生改善委員会

（目的）
労働安全衛生法第18条の規程に基づき、職員の安全と健康の保持増進ならびに快適な職場の形成を図るため、職員衛生改善委員会を設置する。

① 職員の安全を確保し、健康障害を防止するため、職場衛生の基本となるべき対策に関すること。
② 職員の健康状態ならびに通勤途上、および職務上の事故発生状況の把握。
③ 発生した労働災害の原因および再発防止対策。
④ 職員の健康診断、健康の保持増進対策に関する事項。
⑤ 業務上の有害性の調査と対策に関する事項。
⑥ その他、職員の衛生・健康に関する事項。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月29日	HBワクチン2回終了、抗体陰性者に3回目接種を8月に予定する。労働安全衛生規則22条について。	7名
8月26日	HB抗体陰性者2名あり、3回目接種終了。腰痛体操2回予定。労働安全衛生規則22条について。	8名
9月30日	腰痛体操2回終了、労働安全衛生規則22条について。	7名
10月28日	労働安全衛生規則22条について。本年度職員健診にて、HB抗体陰性者リスト作成。	8名
11月30日	HB抗体陰性者2名は、陽転した。今年度HBワクチン接種対象者47名あり。労働安全衛生規則22条について。	8名
12月24日	労働安全衛生規則22条について。来年度のスローガン等の検討。	8名
平成23年1月27日	昨年の針刺し件数5件あり。労働安全衛生規則22条について。	9名
2月23日	HBワクチン接種希望者25名あり。1名のみ先に1回目接種する。労働安全衛生規則22条について。	9名
3月24日	安全衛生に関する基本方針「発想の転換で減らせるリスク」スローガン「広げよう、ストレスのない職場」。労働安全衛生規則22条について。	8名
4月20日	3B体操開催、17名参加。職員の心の健康保持増進について、指針を作成。HBワクチン1回目接種終了。労働安全衛生規則22条について。	7名
5月26日	2回目の3B体操開催、25名参加。災害救護者・支援者のメンタルヘルスマニュアル作成。労働安全衛生規則22条について。	7名
6月23日	HBワクチン接種2回目終了。労働安全衛生規則22条について。	8名

検査室適正化委員会

（目的）
検査室適正化委員会は、伊勢慶友病院の臨床検査に関する管理、運営上の適正化を図るとともに、院内各部署と連携を密にし、管理運営に万全を期することを目的とする。

（審議事項）
①　臨床検査の適正化に関する事項
②　臨床検査の精密管理調査等に関する事項
③　臨床検査業務の実態調査及び分析の実施等健全な運営に関する事項
④　臨床検査項目の導入及び廃止に関する事項
その他臨床検査に関する必要な事項

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年8月23日	本年度も、医師会および三重県臨床検査技師会の精度管理事業に参加することを確認	8名
11月11日	日本医師会の精度管理を実施、結果を送付。23年2月には、結果がでる。三重県臨床検査技師会の精度管理は、中間報告では生化学すべてAランク	8名
平成23年2月17日	日本医師会の結果、評価項目修正点９９，２点であった。前年までDランクであったAPTTも、今回Aランクとなる。	8名
5月26日	検査セットの一部項目追加あり。外注検査の委託契約書に、実施料金の追加記載する。エコーの検査機器を購入。	8名

実績：日本医師会精度管理事業参加
三重県臨床検査技師会精度管理事業参加　　超音波検査機器購入

給食委員会

（目的）
当院における栄養管理業務の合理的運営と質的向上及び適正化を図るため給食委員会(以下『委員会』という)を設置する。

① 栄養管理業務の運営に関すること
② 栄養管理業務の実施計画及び調査に関すること
③ その他必要と認められる事項。

開催年月	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年4月15日	1.　日本人の食事摂取基準改訂により、院内約束食事箋の改訂 2.　年間行事食の見直し　父の日・母の日の行事食を取り入れる	7
5月20日	1.　粥ゼリーの検討 2.　お茶用トロメイクの試飲、検討 3.　L－6　200ｍｌ紙パックからパウチへの変更	9
6月17日	1.　半固形流動食カームソリッドの検討 2.　患者アンケート結果検討	8
8月19日	1.　経口補水液　OS－1　500ｍｌとゼリー採用 2.　アイソトニックゼリー採用 3.　軟菜食のミンチ肉をソフト食対応の食材「ミートﾑｰｽ」に変更 4.　水分補給ゼリーの検討	6
9月30日	1.　インスローZバッグのサンプル試用 2.　ソフト食の検討 3.　ゼリー粥の検討	5
10月21日	1.　軟菜食の切り身魚を素材ｄeソフトに変更 2.　アルギニン飲料のペムノンを検討→採用 3.　選択メニュー導入への検討 4.　食思不振の患者様への献立について	6
11月18日	1.　インスローZバッグ検討 2.　食事箋の禁止項目について、アレルギー記載と栄養科での情報をフィードバックすることを確認	8
平成23年12月16日	1.　アンケート結果検討	6
1月20日	1.インスローZバッグの価格検討→採用 2.　選択メニュー来月から実施 3.　アイソカル・アルジネードサンプル試用	7
3月16日	1.　選択メニュー1回目の患者アンケート検討 2.　蛋白ゼリーをえがおゼリーに変更 3.　アイソカル・アルジネード採用	7

〈実績〉
1.　インスローZバッグ採用
2　経口補水液　OS-1　500ｍｌ。ゼリー採用
3.　ｱｲｿﾄﾆｯｸゼリー採用
4.　軟菜食の肉・魚を「ミートムース」「素材ｄeソフト」に変更
5.　ペムノン採用(アルギニン飲料)
6.　選択メニュー導入
7.　アイソカル・アルジネード採用
8.　えがおゼリー採用
9.　日本人の食事摂取基準改訂により、院内約束食事箋の改訂

医療関連感染管理委員会

（目的）
　全心会　伊勢慶友病院は、病院の理念に基づき、患者の皆様及び病院職員にとって安全で快適な医療環境を提供するため、医療関連感染防止及び感染制御の対策に取り組む。
　医療関連感染の防止に留意し、感染症発生の際には、その原因の速やかな特定・制圧・収束をはかることは、医療提供施設にとって重要である。医療関連感染防止対策を全職員が把握し、病院の理念にそった医療を提供する。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月22日	第77回委員会 ・6月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について ・6月分抗菌剤使用状況について ・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について ・感染防止対策委員による院内ラウンドについて	15
8月26日	第78回委員会 ・7月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について ・7月分抗菌剤使用状況について ・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について ・平成22年度の院内ラウンド実施について	16
9月30日	第79回委員会 ・8月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について ・8月分抗菌剤使用状況について ・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について ・院内ラウンドの実施について	15
10月28日	第80回委員会 ・9月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について ・9月分抗菌剤使用状況について ・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について ・院内ラウンドの実施について	14
11月25日	第81回委員会 ・10月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について ・10月分抗菌剤使用状況について ・ルイス血液型（ノロウイルス血液型）報告　第21報 ・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について	17
12月16日	第82回委員会 ・11月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について ・11月分抗菌剤使用状況について ・初回治療に用いる抗HIV薬の選び方について ・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について	14

平成23年1月27日 第83回委員会 16
・12月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について
・12月分抗菌剤使用状況について
・療養病棟のクリニカルインディケーターについて
・平成23年度の2回目の院内ラウンドについて

2月24日 第84回委員会 16
・1月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について
・1月分抗菌剤使用状況について
・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について
・療養病棟のクリニカルインディケーターについて

3月24日 第85回委員会 13
・2月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について
・2月分抗菌剤使用状況について
・当院のインフルエンザ発生動向について
・感染防止マニュアルの確認・見直し・改訂について

4月28日 第86回委員会 12
・3月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について
・3月分抗菌剤使用状況と平成21年度の一年間の抗菌剤使用状況について
・院内ラウンドの集計結果の検討、評価について
・療養病棟のクリニカルインディケーターについて

5月26日 第87回委員会 15
・4月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率と平成22年度の一年間の起因菌検出状況について
・4月分抗菌剤使用状況について
・院内感染防止マニュアルの確認、見直し、改訂について
・感染防止研修会の開催について

6月23日 第88回委員会 17
・5月分MRSA材料別分離状況、起因菌検出状況及び菌種別薬剤感受性率について
・5月分抗菌剤使用状況について
・院内感染防止マニュアルの確認、見直し、改訂について
・委員会の名称変更について（感染防止対策委員会→医療関連感染管理委員会）

薬事審議会委員会

（目的）
伊勢慶友病院に、医薬品が安全、適正かつ効率的に使用されることを目的として薬事審議会（以下審議会という）を設置する。次の事項について審議する。

① 医薬品等の新規採用及び採用停止に関すること。
② 医薬品等の安全性と副作用に関すること。
③ 医薬品等の使用と経済性に関すること。
④ 在庫医薬品等の効率的使用に関すること。
⑤ 医薬品要覧の編集に関すること。
⑥ 薬品全般の必要事項に関すること。
⑦ 薬事に係る医療事故対策に関すること。
⑧ その他、審議において必要と認めた事項。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月28日	・棚卸しの報告 ・期限切れ薬品の検討 ・薬品名の変更（メルクメジン→球形吸着炭）薬品の回収（テルダン）後発品に変更（ムコスタ）新製剤に変更（ラジカット）適用の追加（タケプロン）	8
8月25日	・採用薬品の変更（販売中止、操作感が悪い等のため） ・新規採用薬品：サインバルタ　　臨時購入薬品：パンビタン末 ・期限切れ薬品の検討	9
9月29日	・新規採用薬品（フォルテオ皮下注キット） ・期限切れ薬品の検討	8
10月27日	・院内医薬品集作成について ・先発薬品小容量の採用（アーチスト錠）	9
11月24日	・新規採用薬品（エクア錠、クレストール錠） ・期限切れ薬品（ＭＶＩ注、アルクレイン液、テオフィリン小児用：中止）	9
12月29日	・輸血マニュアルの配布 ・セループ生産中止によりセルテプノンに変更	8
平成23年1月26日	・ノルポート注生産中止回収のためノイロトロピン注に変更し緊急購入 ・ジャヌビア錠に急性膵炎の副作用→腹痛時検査を	9
2月23日	・ラピアクタ注（インフルエンザ治療薬）緊急購入 ・ダーゼン錠回収製造中止のため後発品も採用取り消し ・医薬品集完成Web siteを共有ホルダーに載せる	9
3月30日	・震災による医薬品の供給状況について ・子宮頸がんワクチン７月まで入荷困難のため新規は募集しない	9
4月27日	・震災による医薬品の供給状況について ・臨時購入（ジェムザール） ・期限切れ及び経過措置品目について	9
5月25日	・セロケン錠の回収（PTPのみ） ・新規採用薬品（ヒュミラ皮下注、レミニール錠）	8
6月29日	・セリナリート、ブロムヘキシン製造中止 ・フォルテオの使用期間が２４ケ月に延長、メルビンの国内在庫がなくなったためメトグルコに変更 ・プラザキサ服用患者に死亡例の報告→腎機能低下患者に注意	9

健康教室委員会

（目的）
・病院の患者様を含め地域住民の皆様へ健康に関する講演を当病院主催で開くことにより、健康維持に役立つ情報を発信する。
・講演会の開催を通じて、地域住民の皆様との交流を持ち、地域に根づいた病院として医療を提供していく。

開催年月	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月3日	第8回糖尿病教室開催	36
	「・高血糖とは、その管理・目標値と意味するところ。」 講師：都島基夫医師	
	第４４回委員会　第8回糖尿病教室の反省	7
平成22年9月22日	第４５回委員会　第8回糖尿病教室の反省／第９回糖尿病教室の準備	6
平成22年11月24日	第４６回委員会　第9回糖尿病教室の準備について	6
平成23年1月21日	第９回糖尿病教室開催	34
	「・糖尿病は動脈硬化を進める。」 講師：都島基夫医師	
	第４７回委員会　第９回糖尿病教室の反省	6
平成23年3月30日	第４８回委員会　第９回糖尿病教室の反省	6
	委員の変更：総務課 川面→齋藤、リハビリ 藤本→分部、医事課 山際→本田	
平成23年5月25日	第４９回委員会　第１０回糖尿病教室/第11回公開講座の準備について	6
平成23年6月4日	第１１回公開講座開催	57
	「・熱中症対策。」 講師：堂本洋一院長	
	第５０回委員会　第11回公開講座の反省	7
平成23年6月9日	第１０回糖尿病教室開催	26
	「・糖尿病治療の意味合い。」 講師：都島基夫医師	
	第５１回委員会　第１０回糖尿病教室の反省	7

健康を増進する外部活動への派遣

派遣日	内容
平成22年8月14日	まちの保健室　岩崎恵美子師長・佐野仁美看護師
平成22年10月2日	高校野球三重大会におけるメディカルサポート　松本光司理学療法士
平成22年10月3日	高校野球三重大会におけるメディカルサポート　森皓平理学療法士
平成22年11月13日	まちの保健室　岩崎恵美子師長・佐野仁美看護師
平成23年2月12日	まちの保健室　岩崎恵美子師長・佐野仁美看護師
平成23年5月14日	まちの保健室　岩崎恵美子師長・佐野仁美看護師
平成23年6月11日	健康講話会「頭の健康」　堂本洋一院長

手術室運営委員会

（目的）
患者様が「安全」で「安心」して手術が受けられるように、手術に関する全てのこ とを決定、推進するため、手術室運営委員会を設置する。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年8月17日	第27回　開催 １．手術件数（6月…3件　・　7月…8件） ２．手術室安全セミナー（7月３日） 参加人員：3名 テーマ：電気メス・対極板について ３．人格の尊重に考慮：ＯＰ中専用の下着について	10
10月26日	第28回　開催 １．手術件数（8月…3件　・　9月…4件） ２．器械のチェックリスト作成	10
12月21日	第29回　開催 １．手術件数（10月…3件　・　11月…1件　・　12月…2件） ２．第62回中部地区中材業務研究会（12月１１日） 参加者　3名 テーマ：リコール・病棟滅菌器材の管理 ３．リコールのフローチャートについて ４．病棟ラウンドの検討 ５．予備洗浄スプレーの導入について ６．モニターバッテリー不良・Ｃアーム故障	10
平成23年　2月1日	第30回　開催 １．手術件数（1月…3件） ２．新しいＣアーム届く	11
3月15日	第31回　開催 １．手術件数（2月…5件） ２．麻酔記録用紙について ３．週間手術予定表作成	10
4月21日	第32回　開催 １．　手術件数（3月…2件） ２．病棟ラウンドの実施 ３．　リコールのフローチャート作成	9
5月24日	第33回　開催 １．　手術件数（4月…2件） ２．　麻酔記録用紙の変更 ３．ジェットウオッシャーの洗浄評価実施	9

＜実績＞
１．　器械チェックリスト作成
２．　病棟ラウンド（滅菌器材管理）実施
３．　週間手術予定表作成
４．　麻酔記録用紙の変更
５．　ジェットウオッシャーの洗浄評価実施
６．　リコールのフローチャート作成

病床コントロール委員会

（目的）
第１条 本会は伊勢慶友病院病床コントロール委員会（以下、委員会）と称し、伊勢慶友病院（以下、当院）にて一般病棟、療養病棟の病床の管理運営全般に拘わる事項及び、入退院全般に拘わる事項につき協議する目的で委員会を設置する。

① 運営上の基本方針に関すること
② 病床の現状報告とその分析
③ 病床利用率向上に関すること
④ 各病棟機能の向上に関すること
⑤ 病棟間の連絡調整に関すること
⑥ 入退院患者の調整に関すること
⑦ その他病床運営に関すること

開催年月日	主内容	検討議題等	参加人数
平成22年7月5日	第238回病床コントロール委員会	入院検討会	10
7月12日	第239回病床コントロール委員会	入院検討会	10
7月20日	第240回病床コントロール委員会	入院検討会	10
7月26日	第241回病床コントロール委員会	入院検討会	11
8月2日	第242回病床コントロール委員会	入院検討会	11
8月9日	第243回病床コントロール委員会	入院検討会	11
8月16日	第244回病床コントロール委員会	入院検討会	11
8月23日	第245回病床コントロール委員会	入院検討会	11
8月30日	第246回病床コントロール委員会	入院検討会	11
9月6日	第247回病床コントロール委員会	入院検討会	11
9月13日	第248回病床コントロール委員会	入院検討会	11
9月21日	第249回病床コントロール委員会	入院検討会	10
9月27日	第250回病床コントロール委員会	入院検討会	11
10月4日	第251回病床コントロール委員会	入院検討会	10
10月12日	第252回病床コントロール委員会	①入院検討会 ②当院待機患者の対応について検討する	11
10月18日	第253回病床コントロール委員会	入院検討会	11
10月25日	第254回病床コントロール委員会	入院検討会	11
11月1日	第255回病床コントロール委員会	入院検討会	11
11月8日	第256回病床コントロール委員会	入院検討会	11
11月15日	第257回病床コントロール委員会	入院検討会	11
11月22日	第258回病床コントロール委員会	入院検討会	11
11月29日	第259回病床コントロール委員会	入院検討会	11
12月6日	第260回病床コントロール委員会	入院検討会	11

12月13日	第261回病床コントロール委員会	入院検討会	11
12月20日	第262回病床コントロール委員会	入院検討会	11
12月27日	第263回病床コントロール委員会	入院検討会	11
平成23年1月11日	第264回病床コントロール委員会	入院検討会	11
1月17日	第265回病床コントロール委員会	入院検討会	11
1月24日	第266回病床コントロール委員会	入院検討会	11
1月31日	第267回病床コントロール委員会	入院検討会	11
2月7日	第268回病床コントロール委員会	入院検討会	10
2月14日	第269回病床コントロール委員会	入院検討会	10
2月22日	第270回病床コントロール委員会	入院検討会	9
2月28日	第271回病床コントロール委員会	入院検討会	9
3月7日	第272回病床コントロール委員会	入院検討会	9
3月14日	第273回病床コントロール委員会	入院検討会	8
3月22日	第274回病床コントロール委員会	入院検討会	9
3月28日	第275回病床コントロール委員会	①入院検討会 ②当院待機患者の対応について検討する	10
4月4日	第276回病床コントロール委員会	入院検討会	10
4月11日	第277回病床コントロール委員会	①入院検討会 ②病床管理手順書の見直しを行う ③伊勢市人口動態について比較検討を行う	12
4月18日	第278回病床コントロール委員会	入院検討会	12
4月25日	第279回病床コントロール委員会	入院検討会	12
5月2日	第280回病床コントロール委員会	入院検討会	12
5月9日	第281回病床コントロール委員会	入院検討会	12
5月16日	第282回病床コントロール委員会	入院検討会	12
5月23日	第283回病床コントロール委員会	入院検討会	12
5月30日	第284回病床コントロール委員会	①入院検討会 ②交通外傷による患者の転院について検討する	12
6月7日	第285回病床コントロール委員会	入院検討会	9
6月14日	第286回病床コントロール委員会	入院検討会	10
6月20日	第287回病床コントロール委員会	入院検討会	12
6月27日	第288回病床コントロール委員会	入院検討会	12

TQM活動委員会

（目的）
第１条 本会は伊勢慶友病院TQM活動委員会（以下、委員会）と称し、伊勢慶友病院（以下、当院）にてTQMやQCサークル活動などの改善活動を通じて、当院の業務、患者本位の医療の質や病院サービスの質、を改善する為に協議すると共に、職員の人間性を尊重して、生きがいの明るい職場を作る事を目的に委員会を設置する。

① 委員会の企画に従った院内の医療システムの改善
② 委員会の提示するテーマごとに対して、院内改善プロジェクトを設置
③ 院内改善プロジェクトの進捗状況の検討とバックアップ
④ 質・安全管理に関わる事例分析や基礎調査
⑤ TQM活動についてセミナーの学習及び職員への啓蒙
⑥ 他の委員会との連携事項
⑦ その他院内TQM活動に関する事項

開催年月日	主内容	検討議題等	参加人数
平成22年8月9日	第42回ＴＱＭ委員会	活動内容の見直しを行う	8
10月18日	第43回ＴＱＭ委員会	発表会開催の見直しを行う	8
12月10日	三重支部ＱＣサークル大会	フレッシュ部門にて3階北病棟が外部発表を行う	
12月13日	第44回ＴＱＭ委員会	第6回発表会開催要項決定	7
平成23年1月22日	キックオフ開催	2階西病棟　外来	
1月29日	キックオフ開催	医事課　リハビリテーション科	
2月8日	QCサークル東海地区総合交流大会	3階北病棟が外部発表を行う	
2月13日	第45回ＴＱＭ委員会	発表サークルの現状報告	4
3月14日	第46回ＴＱＭ委員会	①発表サークルの現状報告 ②取り組んだ各サークルの改善事例の継続について検討	4
4月11日	第47回ＴＱＭ委員会	①発表サークルの現状報告 ②取り組んだ各サークルの改善事例の継続について検討	6
5月9日	第48回ＴＱＭ委員会	①発表サークルの現状報告 ②取り組んだ各サークルの改善事例の継続について結果報告を行う	7
6月13日	第49回ＴＱＭ委員会	発表会開催について	8
6月23日	第6回院内ＴＱＭ発表大会	外来　リハビリテーション科　2西病棟 医事課	

病歴管理委員会

（目的）
病院において行う診療録管理の円滑な運営を図るため、診療録に関する事項の管理を検討、討議する事を目的とする。委員会は委員長が召集し、定例委員会（月例)及び臨時委員会（必要時）を開催する

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月20日	退院カルテ綴じ方の苦情について	9
9月21日	貸出カルテの依頼方法についての問題について	9
11月15日	外部への診療記録等の複写・貸出について	9
平成23年1月17日	機能評価に向けてマニュアルの見直しについて	9
3月14日	機能評価に向けてマニュアルの見直しについて 退院カルテ及び外来カルテの処理について	8
5月16日	入院診療録監査　(院長　看護部長　診療情報管理室) マニュアルの見直し 委員の交代　北出さんより井村さん 医事課・病歴管理室合同勉強会　１０名参加 ‘保険診療ＱＡ’	8
6月20日	入院診療録・外来診療録　カルテ保管室に一部移動 入院診療録監査（院長　看護部長　診療情報管理室）	7

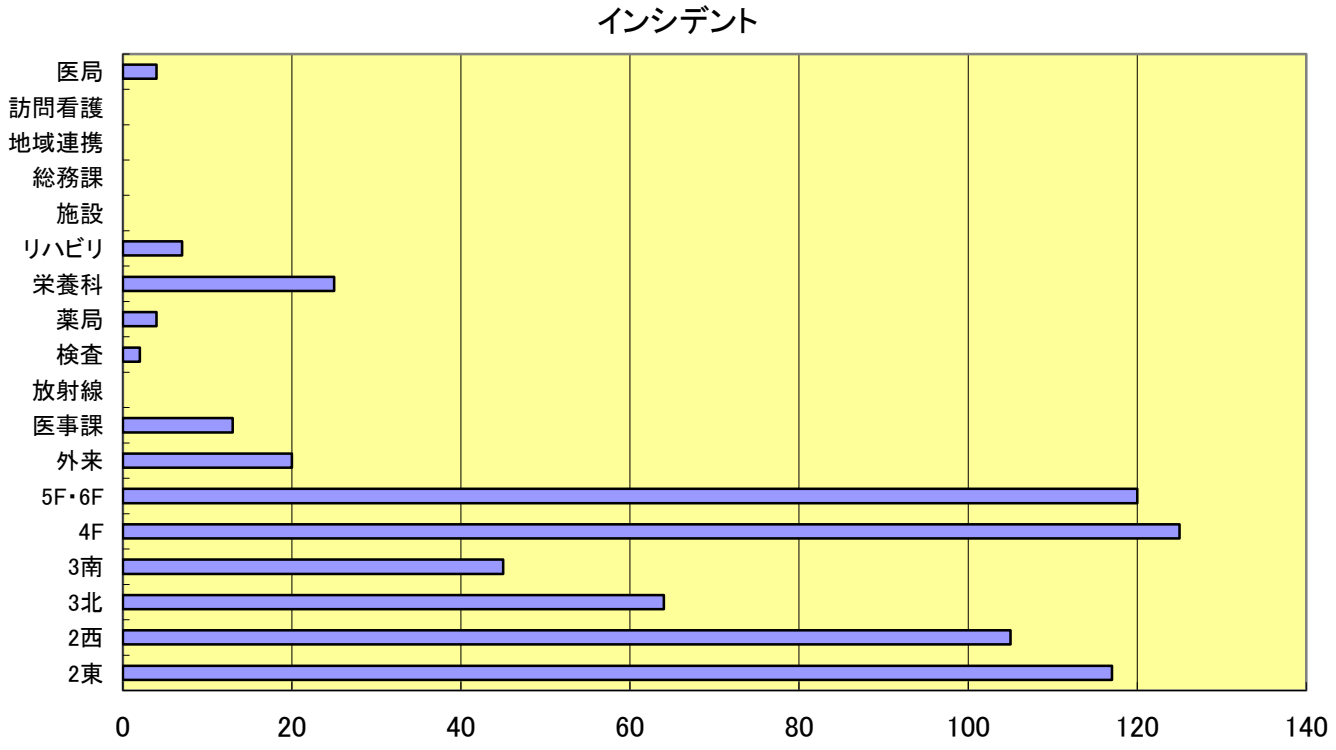
リスクマネージメント委員会

（目的）
リスクの把握・分析・評価・対応というプロセスを通して医療の質を確保し、組織を損失から守り、安全・快適かつ倫理的な医療の提供を図ること。

（審議事項）
①医療事故の防止策の検討
②医療事故の原因分析と再発防止策の検討
③アクシデント・インシデント報告の収集と分析および防止策の検討
④その他院内の医療事故の防止に関する事項

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月29日	インシデント報告の検討（56件）、医療安全のための院内ラウンド実施	12名
8月16日	インシデント報告の検討（40件）、ＲＣＡ実施	11名
9月27日	インシデント報告の検討（49件）、インシデント報告書の一部変更	9名
10月18日	インシデント報告の検討（41件）、ＲＣＡ実施、医療機器安全管理講習開催	10名
11月15日	インシデント報告の検討（58件）、ＲＣＡ実施	10名
12月20日	インシデント報告の検討（55件）	9名
平成23年1月17日	インシデント報告の検討（65件）	10名
2月21日	インシデント報告の検討（48件）	11名
3月28日	インシデント報告の検討（78件）、RCA実施	12名
4月1日	根本原因における実施と評価のためのラウンド実施（看護部長、岩崎師長、佐野主任）	3名
4月18日	インシデント報告の検討（51件）	13名
4月22日	医療機器（患者モニター）の安全管理講習会開催	30名
4月28日	医療安全のための全体研修会（7Fスカイホール）	96名
5月16日	看護協会の医療安全に関する伝達講習会開催、インシデント報告の検討（52件）	13名
6月2日	医療安全のための全体研修会（7Fスカイホール）	49名
6月20日	インシデント報告の検討（54件）、RCA実施	15名

平成22年7月～平成23年6月



内部監査委員会

（目的）
この規程は、財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価に係る認定を受けたひかりメディカルグループ内の病院で、認定後もその内容が適切に実施されていることを確認し、また必要な改善を行うための院内監査の実施に関する事項を定めることにより、病院機能の維持及び向上を目的として制定する。

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年8月13日	第13回 内部監査委員会 １．平成22年度（2010年）の院内内部監査を10月下旬～11月初旬頃に実施決定。 ２．委員会メンバーに変更なし。	10
9月17日	第14回 内部監査委員会 監査計画書の作成　監査日時の決定 今年度の監査日は全部署１０月２８日（木曜日）を予定とした。	9
10月8日	第15回 内部監査委員会 監査計画書の作成　監査日時の決定 今年度の監査日は全部署１０月２８日（木曜日）を予定。 →Bチーム：薬局　施設　看護部は10月27日に変更。 各チームにて監査事項、確認書類などの確認。当日の打ち合わせを実施。	7
11月8日	第16回 内部監査委員会 監査実施後の報告および反省。各チームの監査報告書・是正処置書提出。 2010年　内部監査委員会終了。	7

接遇委員会

（目的）
伊勢慶友病院の職員及び委託職員に対する接遇教育の充実を図り、医療現場における接遇の重要性を認識するとともに、患者サービスの充実と医療マナーの向上に寄与する事を目的に委員会を設置する。

次の事項について審議する。（審議事項）
① 新人オリエンテーション、新人研修会
② 院内接遇マニュアルの更新
③ 各部署における、接遇状況の把握、検討及び活動内容の計画立案
④ その他院内の接遇に関する事項

開催年月日	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年7月20日	（1）7／3に全体朝礼時にお辞儀と挨拶について手本をしましたが、1回だけでは全職員に浸透するのは難しいので事務長にしばらくの間一言足して言っていただく。	11
8月17日	（1）身だしなみの面について制服をちゃんと着用する。（2）夜、勤務明けにたむろして大声で話したり、大音量で音楽をかけたりしている人がいる。近隣の方迷惑がかかる為見かけたら注意する。	10
9月21日	（1）10．11．12月の目標「言葉がけ大切なのは思いやり」　（2）再度確認、患者様と接する時は必ずつける。	9
10月19日	（1）院内禁煙、敷地外との事で路上でまだ喫煙する姿が見かけられる。禁煙外来も始まるので再度各部所に伝えてもらう。（2）ある一部の職員が患者様と公私混同した行動が見受けられた。そんな場面がありましたら、各師長に伝えてください。	12
11月16日	（1）学生さんにも院内禁煙について話してもらう。（2）全職員私服の通達がでましたが、まだ一部の人が制服の上に羽織ものをして通勤している。（3）総務課からも接遇委員を選出してもらうようにお願いする。	11
12月21日	（1）1．2．3月の目標「こころと時間に余裕をもって、好感が持てる身だしなみ」（2）前川先生による公演で「認知症患者の対応についての7か条」について7か条を守る事により、不穏行動がなくなったそうです。この事をふまえ、全患者様に対して7か条が出なくなるように各職場で議論して次回報告してもらう	11
平成23年1月18日	（1）前川先生の7か条についていろんな意見でましたが、反省点、目標ができたので、今回で終わらず、どう改善したのか職員の意識がどう変わったかしばらく議論します。（2）職員駐車場の使用についてマナーの悪い人もいますが個々の良心と常識に任せる。	11
2月15日	（1）引き続き7か条についてのその後の対応についてゆとりを持って業務にあたる。傾聴する。アンケートを取りそれを元に改善していく。	12
3月15日	（1）今期の反省。 （2）委員長、副委員長の選出。井本、山本さん決まりました。 （3）4．5．6月の目標「適切な対応と言葉使い＝電話対応はできているか見直しましょう」	13
4月19日	⑴休み等の連絡は各職場の直通電話にかける事　（2）「夜中にうるさい、眠れない」患者様からクレームがあった。周りが静かなのでスタッフの話し声、薬をつぶす音、掃除する音が響くので、病棟のスタッフに注意を促す。（3）5月25日接遇研修会を予定する。	12

5月17日	（1）外来　西川福主任から長岡NSに委員交代する。（2）接遇研修会の前に各自の意識付けとしてチェックリストを全員に配布する。	12
5月25日	第1回接遇研修会　　井ノ口美津子講師　1、オリエンテーション　2、よい第一印象が不安を和らげる　3、信頼感を与える身だしなみ　4、認知症の方との対話　5、患者様とのコミニュケーション	139
6月21日	（1）7月～9月の目標「礼儀正しく接し、相手を受け入れる雰囲気を作ろう」　（2）クールビズとして医事課の男子職員のネクタイをはずす事はひかりグループの方針で却下された。	11

病院機能評価対策委員会

（目的）
医療法人全心会伊慶友病院が財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、機構が発行する認定書を取得するために医療法人全心会伊勢慶友病院病院機能評価対策委員会を設置する。
委員会は前項の目的に基づき、機構が定める一定水準の機能を満たすため、ひつ層は施設機能及び体制の整備を行う。

開催年月	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年11月5日	委員会規約の検討・・・原案どおり決定 委員長選任・・・・田中事務長 副委員長・・・生駒地域連携室主任 今後の進め方について検討した。	7
12月10日	スケジュール表を作成 Drの委員がいないので次回までに選任する。	8
12月24日	河口整形外科部長に委員をお願いしました。 定例委員会を第2・4火曜日の17時とした。　・・・規約変更する	8
平成23年1月11日	中北総務課主任が委員に加わりました。 1月中に項目担当者を選定することとした。	7
2月1日	2月3日に受審病院説明会があります、本格的に稼動します。	8
2月22日	進捗状況確認。　入院案内の内容は看護部が確認します。	7
3月8日	セカンドオピニオンについて検討。　進捗状況確認。	11
3月22日	備品持込について検討。　進捗状況確認。	10
4月12日	パンフレットゲラ完成。　進捗状況確認。	11
4月27日	ハンドブックゲラ完成。　進捗状況確認	10
5月10日	変動のあった項目の確認。	10
5月24日	パンレット・ハンドブック印刷に掛かりました。 現況調査・自己評価調査票の記入説明を行う。	10
6月14日	パンフレット完成しました。スケジュール調整を行った。	10
6月29日	7月からヒアリングを開始、予定表作成。 施設基本調査送信時に郵送する各種書類の点検を行った。	10

NST委員会

（目的）
　栄養状態を判定し、その患者様に最もふさわしい栄養管理を指導・提言することで患者様の治療、回復、退院、社会復帰を図ることを目的として伊勢慶友病院NST委員会(以下、NST委員会という)を設置する。

開催年月	主内容（検討議題等）	参加人数
平成22年5月25日	これからの方向性について検討	6
6月22日	NSTのあり方について検討 書式、勉強会、ソフト食、お茶ゼリーについて	8
7月27日	ﾄﾛﾐ茶が飲めない方の水分補給をお茶ゼリーにする アイソトニックゼリー100mlを採用 ソフト食の肉をミートムースを使用する 大塚製薬のOS-1　500mlとゼリーを採用	10
8月11日	現在摂食や飲み込みの問題のある患者様の検討 日赤のNST研修会への参加を決定	9
8月24日	委員会規約作成 北村医師がNST委員長に、事務局は栄養科とする 委員会開催日は第4火曜日16：00とする NST依頼用紙の検討	11
9月28日	ラウンドは毎週火曜日15：00に決定 院内研修会予定 対象患者の上げ方の検討	13
10月26日	対象患者3名の検討	12
11月30日	対象患者4名の検討 組織図と役割の書類の検討	13
12月28日	対象患者4名の検討 組織図と役割の書類の検討	13
平成23年1月25日	山碕医師参加 委員会開催日を第4週金曜日16：00の変更 ラウンド・カンファレンスは第2週・第4週金曜15：30とする。 対象患者2名の検討	12
2月25日	対象患者4名の検討 カルテ記載の方法、書類の記入の方法等検討	11
3月25日	対象患者4名の検討 来年度のNST研修会の内容の検討	8

【実績】
お茶ゼリーの採用
アイソトニックゼリー採用
ソフト食ミートムース採用
大塚製薬工場「OS-1　500ml」「OS-1　ゼリー」採用
日赤NST研修会5回参加
院内NST研修会実施
　①血清亜鉛を指標とした栄養指導について
　②大塚製薬工場「GFO」商品説明会
　②褥瘡の栄養管理について
　③経腸栄養と下痢・便秘について
血清亜鉛測定サンプル使用(100名分)、低栄養の患者様への血清亜鉛測定

学会（医師）

院長　堂本洋一

【教育講演】

１）平成２３年1月２９日　名古屋
　　演者：堂本洋一
　　演題：脳神経救急の医療経済的評価
　　第１６回日本脳神経外科救急学会

【国内学会発表】

１）平成２２年１０月２８日　福岡
　　演者：堂本洋一
　　演題：診療報酬改定における脳動脈瘤手術
　　第６９回日本脳神経外科学会総会

【講演】

１）平成２２年8月２７日　伊勢慶友病院
　　１時間でわかる脳神経疾患
　　伊勢慶友病院研修会

２）平成２２年8月３０日　建設会館
　　建設現場における健康管理について
　　三重県建設業協会伊勢支部

３）平成２２年１１月9日　伊勢市役所
　　今後の市立伊勢総合病院を考える検討会
　　市立伊勢病院を考える会

４）平成２３年1月２５日　伊勢・明照浄済会
　　職場における健康管理について
　　社会福祉法人　明照浄済会

医師　宮﨑　眞佐男

【論文】

1）失語症に薬は効くのでしょうか。効果があるとしたら、薬の投与法を具体的に教えて下さい。

田中裕（顧問）

Modem Physician.30:184-186,2010.

2）めまいを伴う頚椎症における頚部前屈時の反射性血圧変化の検討

加藤保司・宮崎眞佐男

Equilibrium Res 69:87-90,2010.

【学会】

1)パーキンソン病における心臓超音波

中西ひとみ、木野下有希子、坂口雅彦、山本生代、西尾清孝、宮崎眞佐男

第 33 回　三重県医学検査学会　2011 年 2 月 27 日[津]

2)Treatment of Anxiety in Aphasia

Yutaka Tanaka, Dalia Cahana-Amitay, Martin L. Albert, Koji Fujita, Chieko Nonaka, Masao Miyazaki

The 48th Annual Meeting of the Academy of Aphasia will be held October 24-26, 2010 at the Hotel Divani

Caravel in Athens, Greece

3)Aphasia, Anxiety, and Beta-Adrenergic Antagonists

Yutaka Tanaka, Dalia Cahana-Amitay, Martin L. Albert, Koji Fujita, Chieko Nonaka, Masao Miyazaki

The 2nd annual Neurobiology of Language Conference San Diego Nov. 11-12,2010

【研究会】

講演：「話せば分かる失語症、話して見逃す認知症」

滋賀県立成人病センター　老年内科 診療部長　　松田　実　先生

演題：臨床的には前頭側頭型認知症、PET では AD が疑われる症例

五十子久美、宮崎眞佐男

第 31 回　三奈大脳高次機能懇話会　2011 年 3 月 12 日[伊勢]

講演：「神経文字学」

東京女子医大学名誉教授・メディカルクリニック柿の木坂院長　　岩田　誠　先生

演題：広義の Parasomnia（睡眠時随伴症）の３例

五十子久美、下村有利耶、宮崎眞佐男

第 29 回　三奈大脳高次機能懇話会　　2010 年 7 月 10 日〔伊勢〕

医師　玉田　耕一

【伊勢・漢方医学・自主学習会】

平成 22 年７月 21 日　　傷寒論　霍乱病篇　第 173～177 章
平成 22 年７月 28 日　　傷寒論　陰陽易差後労復病篇　第 178 章～第 182 章
平成 22 年８月 18 日　　傷寒論を読もう　条文 1～条文 11　発表
平成 22 年９月８日　　漢方診療のレッスン　精神疾患
平成 22 年９月 15 日　　傷寒論を読もう　条文 12～17
平成 22 年９月 29 日　　傷寒論を読もう　条文 18～22
平成 22 年 10 月 13 日　　傷寒論を読もう　条文 23～28　発表
平成 22 年 10 月 20 日　　漢方診療のレッスン　泌尿器科疾患
平成 22 年 11 月 11 日　　傷寒論を読もう　条文 29～30
平成 22 年 12 月８日　　日本鍼灸の沿革とその特徴
平成 22 年 12 月 15 日　　傷寒論を読もう　条文 31～37　発表
平成 23 年１月 12 日　　漢方診療のレッスン　頭痛
平成 23 年１月 19 日　　気血水に作用する代表的生薬　予演会
平成 23 年２月９日　　傷寒論を読もう　条文 38～41
平成 23 年２月 16 日　　傷寒論を読もう　条文 42～45
平成 23 年２月 23 日　　傷寒論を読もう　条文 46～50　発表

【日本東洋医学会東海支部学術総会】

第 40 回　平成 22 年 11 月７日
　慢性関節リウマチ関節炎に、薏苡仁エキス製剤が有効と考えられた１例

【日本東洋医学会東海地区専門医制度委員会】

学術講演会　平成 23 年２月 11 日

【日本東洋医学会東海支部三重県部会】

第 22 回　平成 22 年９月 12 日
　慢性関節リウマチ関節炎に、ヨクイニンエキス製剤が有効と考えられた１例。

【伊勢漢方勉強会】

平成 22 年７月 27 日　　症例検討会
平成 22 年 10 月 12 日　　補血･滋陰剤　地黄について
平成 22 年 12 月 21 日　　水剤　茯苓、沢瀉
平成 23 年２月 17 日　　温熱論を読む

【伊勢地区小児科医会】
198 回　平成 22 年９月８日　子供の中耳炎:診断のポイントと治療
200 回　平成 23 年２月 16 日　三重県における小児科学の展望
【日医生涯教育協力講座セミナー】
平成 23 年２月 20 日　感染症の予防と治療
【三重漢方医学研究会】
平成 22 年７月 15 日（第７回）　神経内科における漢方治療
平成 22 年９月 15 日（第８回）　金匱要略を読む
平成 22 年 11 月 18 日（第９回）　日本鍼灸の沿革とその特徴
平成 23 年１月 20 日（第 10 回）気血水に作用する代表的生薬（人参、芍薬、茯苓）
【TOKAI 漢方ネットセミナー】
平成 22 年８月２５日　漢方処方を効かせるこつ四君子湯、補中益気湯、十全大補湯
平成 22 年 10 月 27 日　平胃散、大建中湯、麻子仁丸
平成 23 年１月 26 日

医師　北村　純

【講演】
1）平成２３年１月２９日　伊勢調理製菓専門学校
介護食ヘルパー養成講座
高齢者障害者の医学的基礎知識

医師　河口　大介

【講演】

１）平成２２年9月３０日　伊勢
　関節リウマチ病診連携勉強会
　当院における関節リウマチ治療の実際

２）平成２２年１１月１６日　伊勢
　伊勢ロータリークラブ例会　ゲストスピーチ
　伊勢地区の救急医療の課題と今後の展望　・・・市民の声・・・

３）平成２３年2月２７日　伊勢
　伊勢・志摩臨床集談会
　整形外科医による関節リウマチ治療の実際　・・整形外科医の限界・・

【参加学会】

平成２２年１０月　日本整形外科基礎学術集会　京都

医師　服部　孝雄

【講演】

１）平成２２年9月１２日
　第 22 回日本東洋医学会東海支部三重県部会学術講演会
　抗うつ剤、鎮痛剤、鎮静剤投与中に出現した急性上気道炎、坐骨神経痛に鍼灸湯液治療が有効であった一例

２）平成２２年１１月7日
　第 40 回日本東洋医学会東海支部学術総会講演会
　抗うつ剤治療経過中に出現した急性上気道炎、坐骨神経痛に鍼灸湯液治療が有効であった一例

３）平成２２年１１月１８日
　第９回三重漢方医学研究会講演
　日本鍼灸の沿革とその特徴

平成２２年度　伊勢地区医師会准看護学校講義

担当　伊勢慶友病院　　堂本洋一

Ａ）脳神経基礎

【講義時間】　火曜日　午後１時５５分～２時４５分

第１回　６月　１日　　神経系の分類（外形による分類　機能による分類）（６４―６６）
　　神経系の解剖　（中枢神経系　背髄）
第２回　６月　８日　　脳　（大脳　間脳　中脳　橋　延髄　小脳）（６７―７０）
第３回　６月１５日　　脳脊髄液のはたらき（７１－７２）
　　末梢神経系（脊髄神経とその分布）
第４回　６月２２日　　脳神経とその分布（７３－７６）
　　自律神経系とその分布
第５回　６月２９日　　神経系の生理（７７－７９）
　　神経細胞の構造
　　興奮伝達のしくみ（神経の興奮と神経刺激・膜電位と刺激の伝播）
第６回　７月　６日　　中枢神経系のはたらき（８０－８６）
　　（反射と統合・中枢神経系各部にはたらき）
　　自律神経系のはたらき　　脳波　　睡眠
第７回　７月１３日　　まとめ

Ｂ）脳神経疾患

【講義時間】　火曜日　午後３時４５分～４時３５分

第１回　９月 １日　　解剖生理（120-127）
第２回　９月 １１日　症状と病態生理（Ⅰ）（128-131）
第３回　９月１５日　　症状と病態生理（Ⅱ）（132-135）
第４回　９月２９日　　おもな検査（136-139）
第５回　１０月　６日　おもな治療（140-144）
第６回　１０月１３日　まとめ（Ⅰ）
第７回　１０月２０日　脳血管障害（145-154）
第８回　１０月２７日　脳腫瘍・感染性疾患（155-160）
第９回　１１月１０日　変性・遺伝性・脱髄疾患（161-167）
第１０回　１１月１７日　頭部外傷・水頭症（168-172）
第１１回　１１月２４日　神経炎・てんかん・筋疾患（173-181）
第１２回　１２月１日　試験
第１３回　１２月８日　試験解説
第１４回　１２月１５日　総まとめ